

2011年度 (社)尾道青年会議所

## 第7回 理事会



日時：2011年 7月 6日(水) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

# 第7回 理事会

## 資料一覽

[議事次第]

1. 第7回 理事会

[理事長報告]

[資料]

1. 広島ブロック協議会会員研修事業の運営 事業報告 (案)	1-1~ 2
2. 6月例会行事 補正予算 (案)	2-1~ 4
3. 6月例会行事 事業報告 (案) 決算 (案)	3-1~ 4
4. 新入会員ガイダンス 事業計画 (案) 予算 (案)	4-1~ 8
5. 尾道の伝統文化継承の調査・研究・実践 事業計画 (案)	5-1~ 6
6. ゆかた会 事業計画 (案) 予算 (案)	6-1~ 6
7. 海フェスタへの支援・企画・参画 事業計画 (案) 予算 (案)	7-1~ 8
8. 海フェスタへの支援・企画・参画 事業計画 (案) 予算 (案)	8-1~ 24
9. 夏期講習 日時・場所	9-1~ 2
10. しまなみ海道の魅力調査・研究の実践 日時・場所	10-1~ 1
11. 夏期講習 事業計画 (案) 予算 (案)	11-1~ 9
12. 定款・運営規程の調査研究	12-1~ 24
13. 新理事研修の調査・研究・実践 事業計画 (案) 予算 (案)	13-1~ 10
14. しまなみ海道の魅力調査・研究・実践 事業計画 (案) 予算 (案)	14-1~ 22
15. 9月合同委員会 事業計画 (案)	15-1~ 3

# 2011年度（社）尾道青年会議所 第7回 理事会

日時：2011年7月6日（水）19:00～

場所：尾道国際ホテル

## 次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. JCI クリード唱和
4. JC 宣言朗読並びに綱領唱和
5. 出席者の確認
6. 配布資料の確認
7. 前回議事録の承認
8. 議事録作成者並びに議事録署名人の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
  - 第 1 号議案 広島ブロック協議会会員研修事業の運営 事業報告（案）に関する件
  - 第 2 号議案 6月例会行事 補正予算（案）に関する件
  - 第 3 号議案 6月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件
  - 第 4 号議案 新入会員ガイダンス 事業計画（案）予算（案）に関する件
  - 第 5 号議案 尾道の伝統文化継承の調査・研究・実践 事業計画（案）に関する件
  - 第 6 号議案 ゆかた会 事業計画（案）予算（案）に関する件
  - 第 7 号議案 海フェスタへの支援・企画・参画 事業計画（案）予算（案）に関する件
  - 第 8 号議案 海フェスタへの支援・企画・参画 事業計画（案）予算（案）に関する件
  - 第 9 号議案 夏期講習 日時・場所に関する件
  - 第10号議案 しまなみ海道の魅力調査・研究の実践 日時・場所に関する件
  - 第11号議案 その他
15. 協議事項
  - 第1号議案 夏期講習 事業計画（案）予算（案）について
  - 第2号議案 定款・運営規程の調査研究について
  - 第3号議案 新理事研修の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）について
  - 第4号議案 しまなみ海道の魅力調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）について
  - 第5号議案 9月合同委員会 事業計画（案）について
  - 第6号議案 その他
15. 報告依頼事項
16. 連絡事項
17. 監事講評
18. 次回開催日の確認
19. 閉 会
20. 点 鐘

## 理事長報告

6月10日	広島ブロック協議会 会員会議所	於:	尾道国際ホテル
6月11日	広島ブロック協議会 会員研修セミナー	於:	瀬戸田町
6月12日		於:	サンセットビーチ
6月16日	6月例会	於:	ペイタウン尾道
6月24日	拡大推進会議	於:	事務局
6月27日	第7回正副理事長会議	於:	事務局
7月1日	7月合同委員会	於:	テアトルシエルネ
7月2日	広島ブロック協議会 会員会議所	於:	東広島
7月2日	三体まつり前夜祭	於:	八坂神社
7月6日	第7回理事会	於:	尾道国際ホテル

## 事務局連絡

7月7日	新入会員ガイダンス	於:	ロイヤルホテル
7月8日	中国地区協議会 会員会議所	於:	岡山
7月9日	地区コンファレンス	於:	岡山
7月9日	三体まつり	於:	尾道市内
7月10日	広島ブロック 野球大会	於:	広島 草津球場
7月15日	7月例会 ゆかた会	於:	西山別館
7月16日	サマーコンファレンス	於:	横浜
7月17日			
7月23日	尾道あかりプロジェクト	於:	尾道市内
7月25日	第8回正副理事長会議	於:	事務局
	上程締め切り 21日17:00まで		
8月2日	8月合同委員会	於:	公会堂別館
8月6日	第8回理事会	於:	尾道国際ホテル

# 委員会報告

期間:2011年6月7日～6月24日

委員会名	日時	場所	議題
ブロック会員研修	6月8日	308号室	新入会員セミナーについて
実行委員会	6月9日	佐藤工務店	新入会員セミナーについて
夢のまち創造委員会	6月14日	301号室	シーサイドパレード・拡大について
	6月23日	事務局	シーサイドパレードについて
社会開発委員会	6月8日	301号室	6月例会について
	6月10日	事務局	6月例会について
尾道経済活性化委員会	6月13日	いっとく	夏期講習について
次代の宝育成委員会	6月13日	市内	寺子屋・ディズニーパレードについて
	6月18日	市内	寺子屋について
	6月22日	尾道塩干	寺子屋について
LOVEしまなみ委員会	6月15日	301号室	しまなみ海夏の道事業・拡大について
	6月23日	301号室	しまなみ海夏の道事業について
PEACEおのみち委員会	6月8日	事務局	遊休資源の活用について

## (社) 尾道青年会議所 事業報告 (案)

### 審議事項

委員会名：ブロック会員研修実行委員会  
委員長名：佐藤敏章

(1) 議案名 広島ブロック協議会会員研修事業の運営に関する件

(2) 事業名 広島ブロック新入会員研修セミナー テーマ「つながり～本気の友～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外) b. (対内)

ブロック新入会員セミナーは、県内の仮入会員・新入会員が一同にあつまり、「J C活動をするための基礎を学ぶ」、「LOM間を越えて交流の始まりの場」、「主管LOMの魅力を発信する場」という3つの目的があると考えます。

準備の部分では、栃木県真岡J Cのメンバーをお呼びし、経営資質開発プログラムを通じて経営者としてどのようにJ Cに携わるかを学んで頂くとともに、今回の東日本大震災での経験・体験を話して頂き、経営者としてまたJ Cとして今後どのように携わっていくべきかを考えて頂きます。交流の部分では、体力系のプログラムを使い、お互いが汗を流して交流を深める事とお互いの夢や悩みを語り合う事で、J C活動だけにとどまらず生涯本気でつきあえる中間を作って頂きます。

(4) 実施日時 2011年 6月11日(土) 13:00～ 6月12日(日) 11:30

(5) 場 所 尾道市瀬戸田町(生口島島内)、多々羅温泉

(6) 参加人員 セミナー参加者 200名 内部 40名 外部 3名 計 243名  
(セミナー参加者内訳：広島：52名、呉：22名、三次：8名、尾道：21名、  
福山：33名、三原：9名、府中：6名、庄原：8名、  
竹原：4名、因島：8名、大竹：12名、東広島：17名)  
(外部内訳：講師：1名、オブザーバー：2名)

(7) 外部協力者 (社) 真岡青年会議所 塚本 貴士 君

(8) 事業の目的は達したか?

事業目的として、①LOM間を越えて交流の始まりの場、②J C活動をするための基礎を学ぶ、③主管LOMの魅力を発信する場の3つの事を挙げました。

①に関しては、段々と打ち解けているのが、時間を追う毎に解りました。居酒屋の青春では、どの班も熱い話をしていたように思います。

②に関しては、(社) 真岡青年会議所の塚本貴士君を講師として、経営者の立場としてまた本人の体験・及びディスカッションを交えて話して頂きました。経験談を話して頂くことで、具体的な内容が聴けたと思います。

③に関しては、生口島を自転車で廻ることによって、瀬戸内海の美しさを肌で感じて頂けたと思いき、居酒屋の青春での夕日で、さらに魅力が増したと思います。

#### (9) 実施上の問題点

晴天時で屋外（自転車）での事業をメインとして計画致しました。もちろん雨天時の内容も計画をしていましたが、開催ぎりぎりまで、どちらで行うか迷いました。天気予報・当日の天候から判断して、晴天時の内容で行いました。結果的に開催時には雨が降りませんでした、皆様には、雨養生の準備等、雨の中余分な設営をして頂くことになりご苦労をお掛けしました。

2日目の講師が途中で代わり、打合せが電話のみとなりました。何度も電話で話をさせて頂きましたが、やはり実際にお逢いして打合せをした方が、より細かい部分の打合せができると考えます。

#### (10) 次年度への引継事項

今回はブロックの事業をLOMが主管する事業でした。実行委員会として、企画・運営を行い、LOMのメンバーは参画という形となりました。この方法も一つの方法だと思えます。全体事業として、実行委員会を主とした会議体を作り、LOM全体で企画・運営をするのも一つの方法だったと思えます。

#### (11) 委員長所見

今回の事業は2000年開催以来の事業となり、ほぼ手探り状態でした。事業目的にもある3つの目的を主にし、来て頂く方にどうしたら喜んで帰って頂けるかを考え企画致しました。参加して頂いた方から「よかった」「楽しかった」という言葉を頂き、嬉しく思います。

また、天気は左右される内容でしたが、1日目の研修では、当日昼までの大雨が嘘のように晴れ、夕日まで綺麗に見えたことは本当に奇跡で、尾道青年会議所メンバーの皆様のおかげだったと思えます。

その分、尾道青年会議所メンバーの皆様には、雨の中の設営・片づけと多大な御協力を頂きまして、申し訳ないと思うと同時に、感謝申し上げます。皆様の御協力無しには、成し遂げられなかった事業だったと思えます。

そして、広島ブロック協議会国民意識向上委員会の皆様には、基本的にはセミナーに参加して頂きましたが、途中のチェックポイントや居酒屋の青春でのケンポージャーとしての盛り上げ等お手伝いを頂き、ありがとうございます。全員が一丸となって設営することにより、LOM内の結束がより強まったと感じます。また、他LOMの方をおもてなす事で、尾道青年会議所の存在と魅力をアピールできたと思えます。

最後に、委員長・副委員長の皆様には、前日まで委員会メンバーの出席にご尽力頂き、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

(社) 尾道青年会議所 補正予算 (案)

審議 事項

委員会名：社会開発委員会

委員長名：檀上 貴晴

(1) 議案名 6月例会行事 補正予算(案)に関する件

(2) 事業名 6月例会行事 テーマ「百聞は一見に如かず、百見は一試に如かず」

(3) 事業目的(趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

本事業に関し予算の審議可決後、当初予算内での看板設営が難しいこと、並びに外部協力団体の参加人数が変更となったことにより、予算を補正させていただきます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 6月16日(木) 19:15~20:50

b. 場 所 尾道産業会館並びにペイタウン尾道周辺

c. 予算総額 ￥114,509 (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 54名 外部 22名 計 76名

(外部内訳：一宮神社青年部22名)

e. 動員計画

f. 外部協力者 一宮神社青年部 亀山八幡宮総代会

g. 実施組織・推進リーダー 社会開発委員会 委員 榎原 勝

委員 村上 成司

h. 実施手順・プログラム

2011年 6月27日(月) 第7回正副理事長会議 審議

7月 6日(水) 第7回理事会 審議

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

国際ホテルで使用している看板を利用する予定でしたが、JC旗、国旗の設営が不可能という状況が予算審議可決後に判明しました。これにつきましては、以前の産業会館での例会担当委員長などから話を聞くなど、調査不足が原因であり、深く反省しております。

また、協力団体の参加人数が前々日に大幅に変更となりましたが、事業内容上、安全性の確保がより確実にとなると判断し、参加を許諾しました。

(6) 審議のポイント

補正予算の内容について

(7) 会議での意見とその対応

(8) 他委員会への依頼事項等

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

理事会 2011年 7月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 6月例会行事「百聞は一見に如かず百見は一試に如かず」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	当初予算額	補正予算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入		50,000	54,509	-4,509	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
募金収入	募金収入					0	
収入合計				110,000	114,509	-4,509	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	当初予算額	補正予算額	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出	7,000	18,000	-11,000	
			運送費支出	10,000	10,000	0	
			レンタル料支出			0	
			小計	17,000	28,000	-11,000	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出	5,858	5,220	638	
			企画費支出			0	
			演出費支出	30,380	23,740	6,640	
			旅費交通費支出			0	
		小計	36,238	28,960	7,278		
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		渉外費支出			0		
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出	20,000	22,000	-2,000	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出	10,000	10,000	0	
			会合費支出			0	
		記念品代支出			0		
		小計	30,000	32,000	-2,000		
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
P R 費支出			0				
小計	0	0	0				
資料作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出	303	202	101			
小計	303	202	101				
報告書作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
作成費支出			0				
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
アトラクション費支出			0				
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	交通費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計	0	0	0				
参加記念品代支出			0				
保険料支出	25,347	25,347	0				
通信費支出	0	0	0				
販売物品仕入支出	0	0	0				
雑費支出	0	0	0				
事業予備費支出			1,112	0	1,112		
支出合計				110,000	114,509	-4,509	



(社) 尾道青年会議所 事業報告 (案) 決算 (案)

審議事項

委員会名：社会開発委員会

委員長名：檀上 貴晴

(1) 議案名 6月例会行事 事業報告 (案) 決算 (案) に関する件

(2) 事業名 6月例会行事 テーマ「百聞は一見に如かず、百見は一試に如かず」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

我々は、過去の代表的な事業として、「三体廻し」の復活など、祭りをまちづくりの一環として捉え、企画・運営・協力といった形で深く携わっております。そこで、6月例会行事では、神輿文化にスポットを当てたいと考えます。

さて、ここ近年、尾道市の中心居住地は旧市街地から離れ、新興住宅地に移動しております。そこにおいては、受け継がれるべき伝統文化は数少なく、神事に携わる機会が希薄になることにより、神輿などを使用する神事をイベントとして捉える傾向が強くなっているように感じます。

そんな現在だからこそ、まちづくりの中核を担う団体である我々が、伝統文化をしっかりと理解した上で尾道のまちづくりに参加し、活動していく必要があるのではないのでしょうか。

そこで、本例会行事では、当委員会において歴史を紐解き、調査・研究をした神輿文化についての発表、そこに祭りを再現した神輿を担ぎ練り歩くという実体験を加え、双方の角度から神輿文化を学びたいと考えます。

(4) 実施日時 2011年 6月 16日 (木)

(5) 場 所 尾道産業会館並びにベイタウン尾道周辺

(6) 参加人員 内部 54名 外部 22名 計 76名

(外部内訳：一宮神社青年部22名)

(7) 外部協力者 一宮神社青年部 亀山八幡宮総代会

(8) 事業の目的は達したか？

神輿文化を知っていただいた上で、神輿を担ぎ、実際に練り歩くという行為ができ、メンバーの皆様には今まで以上に祭りに携わっていく議論を深めていただけたと考えております。

また、メンバーの中には、担がせてくださいとの声を出され、ドンドン神輿に入っていたメンバーも見かけました。なかなか当日ではできない経験でしたので、皆さんの中に少しでも新しい発見があったと感じております。

(9) 実施上の問題点

担ぎ位置を指定させていただいたものの、現場合わせでしか対応できない部分であり、多少困惑されたメンバーがいました。もう少し深く担ぎ方の指導を行うべきだったと感じております。

(10) 次年度への引継事項

次年度以降、青年会議所がこういった形で神輿の渡御がある祭りに協力するべきかを議論するにあたり机上論だけで論じず、今以上に現場に参加し、その上でしっかり議論していただきたいと考えます。

(11) 委員長所見

ハッピーでの参加、また雨の中での屋外での事業でしたが、メンバーの皆様にはご出席いただき大変ありがとうございます。

指導協力の一宮神社の方とも相談し、神輿の数であったり雨天時の対応であったり、現場合わせでの対応としておりました為、当日の予定に変更点が発生しました。

まず、神輿の数ですが、当初の予定より、一宮神社青年部の参加人数も7名増えており、当日、JCメンバーの人数また担ぎ方を見た上で、相談の結果、1体から2体へ変更いたしました。

次に、雨の中で担ぎ手のメンバーの体力の消耗具合を察し、体調を崩される恐れもありました為、予定より早く終了をいたしました。

異例の例会ではありましたが、皆様に少しでも新しい発見をしていただけたと確信しておりますし、祭りとは別に、神輿を担ぐという重労働をメンバーだけで行ったことにより、メンバー同士の団結力の向上も図られたと思います。

(12) 添付資料

事業収支計算書(案)

収支計算明細書(案)

理事会 2011年 7月 6日

事業収支計算書(案)

事業名 6月例会行事「百聞は一見に如かず百見は一試に如かず」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入		54,509	54,509	0	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				114,509	114,509	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出	18,000	18,000	0	
			運送費支出	10,000	10,000	0	
			レンタル料支出			0	
			小計	28,000	28,000	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出	5,220	5,220	0	
			企画費支出			0	
			演出費支出	23,740	23,740	0	
			旅費交通費支出			0	
		小計	28,960	28,960	0		
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		渉外費支出			0		
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出	22,000	22,000	0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出	10,000	10,000	0	
			会合費支出			0	
		記念品代支出			0		
		小計	32,000	32,000	0		
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		P R 費支出			0		
		小計	0	0	0		
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出	202	202	0	
小計	202	202	0				
報告書作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出			0			
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
アトラクション費支出			0				
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	交通費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計	0	0	0				
参加記念品代支出			0				
保険料支出	25,347	25,347	0				
通信費支出			0				
販売物品仕入支出			0				
雑費支出			0				
事業予備費支出			0				
余剰金					0		
支出合計				114,509	114,509	0	

●余剰金 ¥0 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。



(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議 事項

事務局

理事セクレタリー：馬原美晴

(1) 議案名 新入会員ガイダンス 事業計画 (案) 予算 (案) に関する件

(2) 事業名 新入会員ガイダンス

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内) 本年度新入会員候補者に対し、尾道青年会議所の概要を理解して頂き、今後の活動を円滑に行えることを目標とする

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 7月 7日 (木) 19:00~20:45

b. 場 所 尾道ロイヤルホテル 3F 松竹の間

c. 予算総額 ¥50,000 (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 37名 外部 未定 計 未定

(内部内訳：理事長をはじめとする理事・監事計25名、セクレタリー4名、ブロック会員研修委員会8名、オブザーバー未定)

(外部内訳：新入会員候補者 未定)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー セクレタリー 高垣利將

h. 実施手順・プログラム

2011年 5月 25日	第6回正副理事長会議	協議
2011年 6月 6日	第6回理事会	協議
2011年 6月 27日	第7回正副理事長会議	審議
2011年 7月 6日	第7日理事会	審議
2011年 7月 7日	新入会員ガイダンス	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

概要説明について、ポイントを絞りわかりやすく説明をしてみたいと思います。

連絡事項の際に仮入会期間中の事業についての説明を各委員長より頂き、事業へ関心を持っていただくと共に参加の促進をしていきたいと思います

(6) 審議のポイント

内容について

(7) 会議での意見とその対応

意見) PPを作成してはどうか?

対応) 概要説明について、映像と説明があった方がわかりやすく、記憶にも残るという事からPPを作成することにした。

意見) 委員長の発表で何か資料など準備をするのか?

対応) 報告事項で今後担当する委員長より参加促進を目的にPRをして頂きます。  
その際必要な資料等必要であれば委員会でご準備ください。

意見) 報告連絡は事業がある委員会のみ行うのか?

対応) ガイダンス以降に参加していただきたい事業の説明を委員長からして頂きます。今後予定される事業に参加していただくための報告連絡ですので、基本、次第に載っている委員会のみです。その他、活動内容などは概要説明で行って頂きます。

意見) 4月例会での場先生がくれたDVDを流してはどうか?

対応) 内容的に概要等の説明が終わった後が良いと思われるので、概要説明後、質疑応答の前に流す。

意見) 何を検討してこの事業なのか?

対応) 内容自体は例年と変わりありませんが、これまでなぜこのような形で、なぜこのような設えで行われてきたのかを考えると、JCの事を何も知らない方に対してどのようなPRが効果的か、概要を説明すること、事業をPRすること、が今最大限にJCを知るためのプロセスのひとつだと思いこのような形にいたしました。

意見) 予定表に入る事業は審議、協議、どの段階で入るのか?

対応) ガイダンス開催までに大筋の内容や日時などが決定していれば予定表に入れることも可能ではないか。  
その後の事業については、必要であればFAX等で案内文書を流します。

意見) セレモニーをなくしてはどうか。

対応) 本年度はセレモニーの部分はなくして、説明会という形をとりたいと思います。

#### (8) 他委員会への依頼事項等

新入会員候補者には初めての事業となるため大変緊張しています。推薦者や関係者の皆様には参加を促すと共に、緊張を取り除くためにもガイダンスへのご出席をお願いいたします。

当日、連絡事項で今後の事業予定について説明を致します。各委員長には担当事業の参加促進PRをして頂きますのでご準備をお願いいたします。

#### (9) 添付資料

- 事業収支予算書 (案)
- 収支予算明細書 (案)
- 新入会員ガイダンス 次第 (案)
- 会場図 (案)
- 仮入会期間事業予定表 (案)
- 誓約書 (参考資料)

理事会

2011年 7月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 仮入会員ガイダンス

収入の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業収入	事業費	繰入収入	事業費繰入収入	20,000	20,000	0		
		繰入収入	事業費繰入収入	20,000	30,000	-10,000		
		登録料収入					0	
		懇親会収入					0	
		販売収入					0	
		広告料収入					0	
		負担金収入					0	
補助金等収入	国庫補助金	収入				0		
		地方公共団体補助金収入				0		
		民間補助金収入				0		
		国庫助成金収入				0		
		地方公共団体助成金収入				0		
寄付金収入	民間助成金	収入				0		
		寄付金収入				0		
収入合計				40,000	50,000	-10,000		
支出の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費	会場設営費	支出				0	
			人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出	25,410	35,910	-10,500		
			設営費支出	8,400	8,400	0		
		小計	運送費支出				0	
			レンタル料支出				0	
			小計	33,810	44,310	-10,500		
			企画演出費	支出				0
				人件費支出				0
		食事代支出					0	
		企画費支出					0	
		小計	演出費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			小計	0	0	0		
			本部関係費	支出				0
		人件費支出					0	
		食事代支出					0	
		会場費支出					0	
		設営費支出					0	
		旅費交通費支出					0	
		通信費支出					0	
		運送費支出					0	
		消耗品費支出					0	
		レンタル料支出					0	
		小計	保険料支出				0	
			渉外費支出				0	
			小計	0	0	0		
			講師関係費	支出				0
		食事代支出					0	
		旅費交通費支出					0	
		宿泊費支出					0	
		保険料支出					0	
		諸謝金支出					0	
		小計	会合費支出				0	
			記念品代支出				0	
			小計	0	0	0		
			広報費	支出				0
		運営費支出					0	
		会場費支出					0	
		設営費支出					0	
		通信費支出					0	
消耗品費支出					0			
レンタル料支出					0			
小計	作成費支出				0			
	PR費支出				0			
	小計	0	0	0				
	資料作成費	支出				0		
通信費支出					0			
資料費支出					0			
消耗品費支出					0			
小計	レンタル料支出				0			
	作成費支出	240	240	0				
	小計	240	0	240				
報告書作成費	支出				0			
	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
小計	レンタル料支出				0			
	作成費支出				0			
	小計	0	0	0				
懇親会費	支出				0			
	人件費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	旅費交通費支出				0			
	運送費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	保険料支出				0			
	飲食費支出				0			
	アトラクション費支出				0			
小計	小計	0	0	0				
	渉外費	支出				0		
小計	役員渉外費支出				0			
	記念品代支出				0			
小計	小計	0	0	0				
	旅費交通費	支出				0		
	旅費交通費	支出				0		
小計	宿泊費支出				0			
	小計	0	0	0				
事業予備費	事業予備費	支出				0		
		参加記念品代支出				0		
		保険料支出				0		
		通信費支出				0		
		販売物品仕入支出				0		
		雑費支出				0		
		事業予備費	支出	5,950	5,690	260		
支出合計				40,000	50,000	-10,000		



# 2011年度社団法人尾道青年会議所

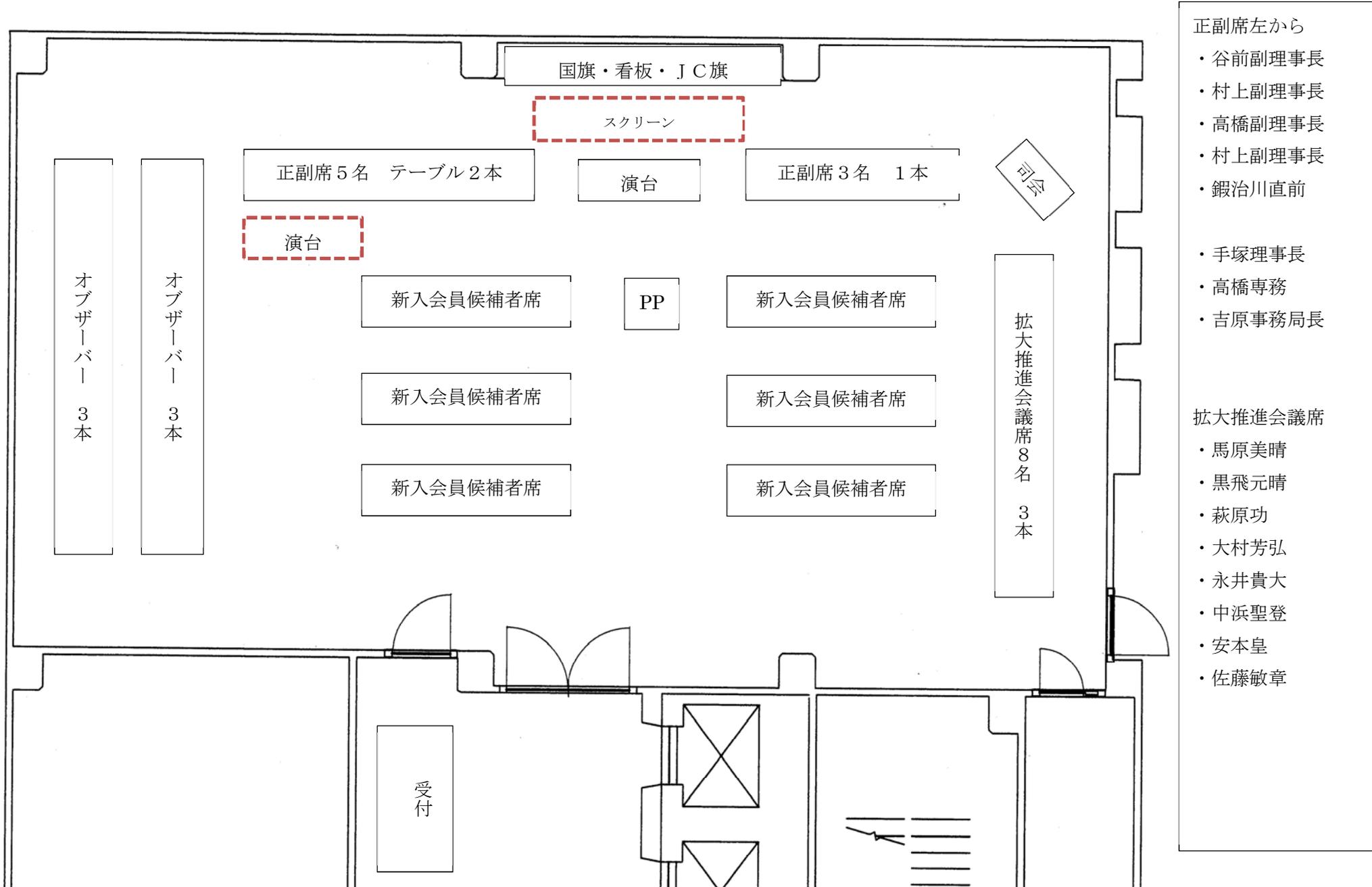
## 新入会員ガイダンス次第（案）

日時：2011年7月7日（木）19:00～20:45

場所：尾道ロイヤルホテル3F 松竹の間

1. 開会		19:00
2. 出席者の確認		
3. 配布資料確認（手帳、次第、新入会員名簿、事業予定表）		
4. 理事長挨拶		19:05
5. 新入会員候補者自己紹介		19:10
6. 社団法人尾道青年会議所概要説明		19:20
1) 組織全体の概要について	高橋専務理事	
2) ブロック会員研修実行委員会の概要について	村上実行委員長兼副理事長	
3) 社会開発室の概要について	高橋副理事長	
4) 指導力開発室の概要について	村上副理事長	
5) 政策室の概要について	谷前副理事長	
6) 事務局の概要について	高橋専務理事	
7. 質疑応答		20:10
8. 報告連絡事項		20:20
1) 会員手帳配布について	吉原事務局長	
2) 新入会員候補者・仮入会期間の事業予定について		
※ 三体みこしについて	社会開発委員会	
※ 夏期講習について	尾道経済活性化委員会	
※ 仮入会員研修、新入会員研修について	ブロック会員研修実行委員会	
※ 合同委員会・例会・全国会員大会について	事務局	
※ その他の事業について	各担当委員会	
3) その他		
9. 直前理事長総評		20:40
10. 閉会		20:45

新入会員ガイダンス 会場図(案) 尾道ロイヤルホテル3F松竹の間



## 2011年度(社)尾道青年会議所 仮入会期間参加事業予定表

日程	時間帯(予定含む)	事業内容	場所
7月9日(土)	16:00~22:00(予定)	祇園祭り「三体みこし」(参画)	渡し場周辺
8月中	未定	夏期講習	未定
		8月例会・定時総会	
9月2日(金)	19:00~21:00	合同委員会	
9月中	未定	仮入会員研修	未定
9月16日(金)	19:00~21:00	9月例会	尾道国際ホテル
10月1日(土)~2日(日)	未定	全国会員大会(名古屋)	名古屋
10月3日(月)	19:00~21:00	10月合同委員会	
10月17日(月)	19:00~21:00	10月例会	
11月2日(水)	19:00~21:00	11月合同委員会	
11月16日(水)	19:00~21:00	11月例会(バッチ授与式)	
11月中旬~下旬	未定	新入会員研修	

※今後、ブロック会員研修実行委員会へ配属となります。配属後、事業や委員会の開催について委員長の指示に従って参加してください。

※上記の予定表について、日時、内容等が正式に決定した時点でFAX等によりご案内、ご連絡を致しますので、

ご確認の上必ず出欠の返信連絡をお願いします。

※またこの他にも参加頂く事業がある場合はFAX等によりご案内を致します。

平成 年 月 日

## 誓約書

社団法人 尾道青年会議所 御中

この度、社団法人尾道青年会議所へ仮入会員として入会する際に会員手帳を受領するにあたり下記の事項を遵守することを誓約いたします。

### 記

- 1、社団法人尾道青年会議所の会員手帳に記載されている個人情報の適正に取り扱うこと、また紛失および個人情報の漏洩等に対する予防および安全管理に努めます。
- 2、やむを得ない事情により入会を辞退または退会する場合には、速やかに社団法人尾道青年会議所の会員手帳（複写・複製または加工されたものがある場合はそれらを含む）を返却、指示に従って廃棄または消去致します。

住 所

氏 名

印

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案)

審議 事項

委員会名：社会開発委員会

委員長名：檀上 貴晴

(1) 議案名 尾道の伝統文化継承の調査・研究・実践 事業計画 (案) に関する件

(2) 事業名 「祇園祭 三体廻し」への参画

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外) b. (対内)

尾道を代表する「祇園祭 三体廻し」は、一時期戸途絶えておりましたが、尾道青年会議所の諸先輩方により1978年復活し、現在まで継続的に開催されております。

本年度より、三体みこし保存会の事務局を久保八幡神社総代会(亀山八幡宮総代会)に引き渡すこととなりました。次年度以降、三体廻しが潤滑に維持継承されるためにも、今まで我々が培った運営のノウハウと、定着しつつある前夜祭企画を確固たる企画として引き渡せるよう、移管の年として、参画をしていきたいと考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 7月 9日(土) 17:00~22:00

b. 場 所 尾道市街地 尾道渡船乗場前周辺 於

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 86名 外部 170名 計 256名

(外部内訳：御袖 50名 久保 50人 一宮 50人 その他20名)

尾道ケーブルテレビ 尾道FM(企画調整中)

e. 動員計画

f. 外部協力者 久保八幡神社 総代会

久保八幡神社 世話家

三体みこし保存会

御袖天満宮 青年部

一宮神社 青年部

尾道ケーブルテレビ

尾道FM

g. 実施組織・推進リーダー 社会開発委員会 委員 山本慎也

社会開発委員会 委員 高橋大介

h. 実施手順・プログラム

2011年 6月27日(月) 第7回正副理事長会議 審議

7月 6日(水) 第7回理事会 審議

7月 9日(土) 祇園祭三体廻し 実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本年度まで我々 J C が三体みこし保存会事務局として主たる業務を担い久保八幡神社総代会と相互の協力のもと、「祇園祭三体廻し」の維持継承に取り組んできましたが、本年度より、事務局を久保八幡神社総代会が担い「祇園祭三体廻し」の主たる運営を取り仕切ることとなりました。

ついては、本年度は移管の年として、久保八幡神社総代会に委員会へオブザーバーとして参加いただき、事務局業務全般を引き継ぎ、また前夜祭を含め、久保八幡神社総代会が掲げてきた原点回帰のテーマに沿った確固たる運営プランの作成に参画することにより、次年度以降、より円滑に維持継承されると考えます。

また、次年度からは、一協力団体となりますが、協力の要請を頂いた際には、まちづくりの団体としてできる限りの協力をしていくべきだと考えます。次年度以降もどうかご協力の程、よろしく願います。

(6) 審議のポイント

祇園祭 三体廻しへの参画について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

昨年同様、安全に且つスムーズな運営を行うために警備の要請がきております。各委員会最低4名のご協力をお願いいたします。また、新入会員候補者の方々にもご参加いただきますのでお声掛けの程お願いいたします。

(9) 添付資料

7月9日タイムスケジュール (参考資料)

神輿巡行時配置図 (参考資料)

7月9日三体廻し会場警備図 (参考資料)

三体みこし組織図 (参考資料)

理事会 2011年 7月 6日

2 0 1 1

祇園祭 三体みこし

当日タイムスケジュール

7月9日（土）

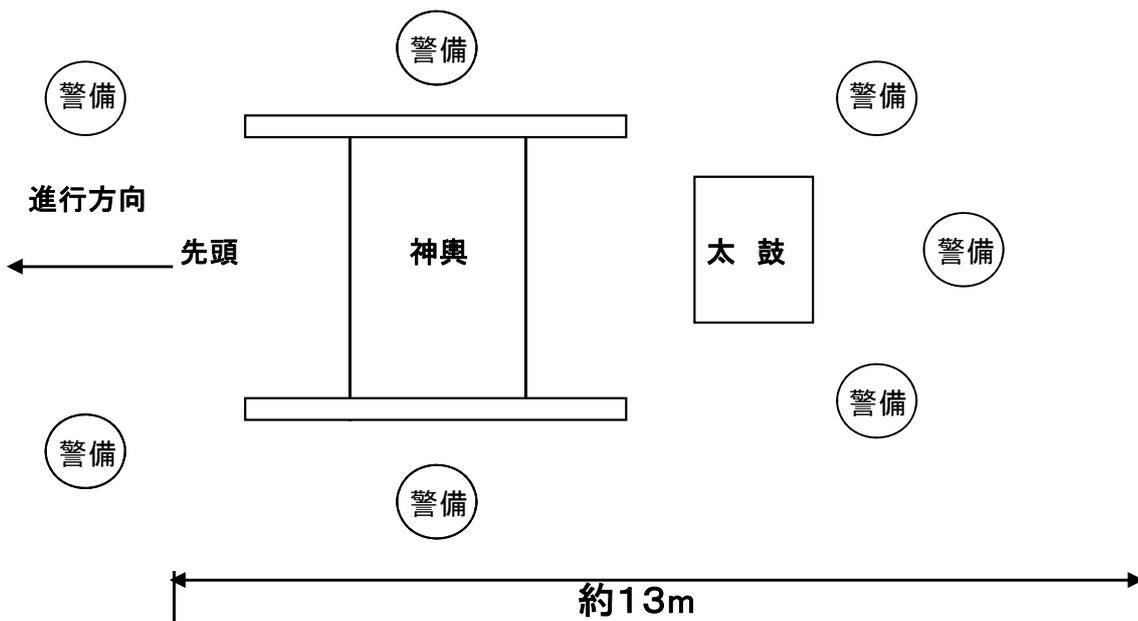
- 17：00 集合（久保八幡）、準備（着替え）後 八坂神社へ移動
- 17：20 八坂神社境内に集合
- 17：30 開会式（出陣式、御霊入れ）  
時宗住職 読経
- 18：15 神輿巡行出発（一巴、二巴、三巴順次出発）
- 19：00 各巴三体廻し会場前待機場所到着
- 19：05 一巴、二巴、三巴順次会場に登場
- 19：15 ベッチャー太鼓演奏
- 19：25 三体廻し前諸注意
- 19：30 神輿お披露目
- 19：40 三体神輿揃い踏み
- 19：45 小休憩
- 19：50 三体廻し
- 20：42 三体廻し終了（終了後休憩した後、神輿は八坂神社へ移動）
- 20：55 神輿出発
- 21：25 神輿 八坂神社到着
- 21：30 閉会式（八坂神社）
- 21：45 解散

# 御神輿巡行時配置図

神輿人員配置表

担ぎ手	警備	太鼓	合計
40名	7名	4名	51名

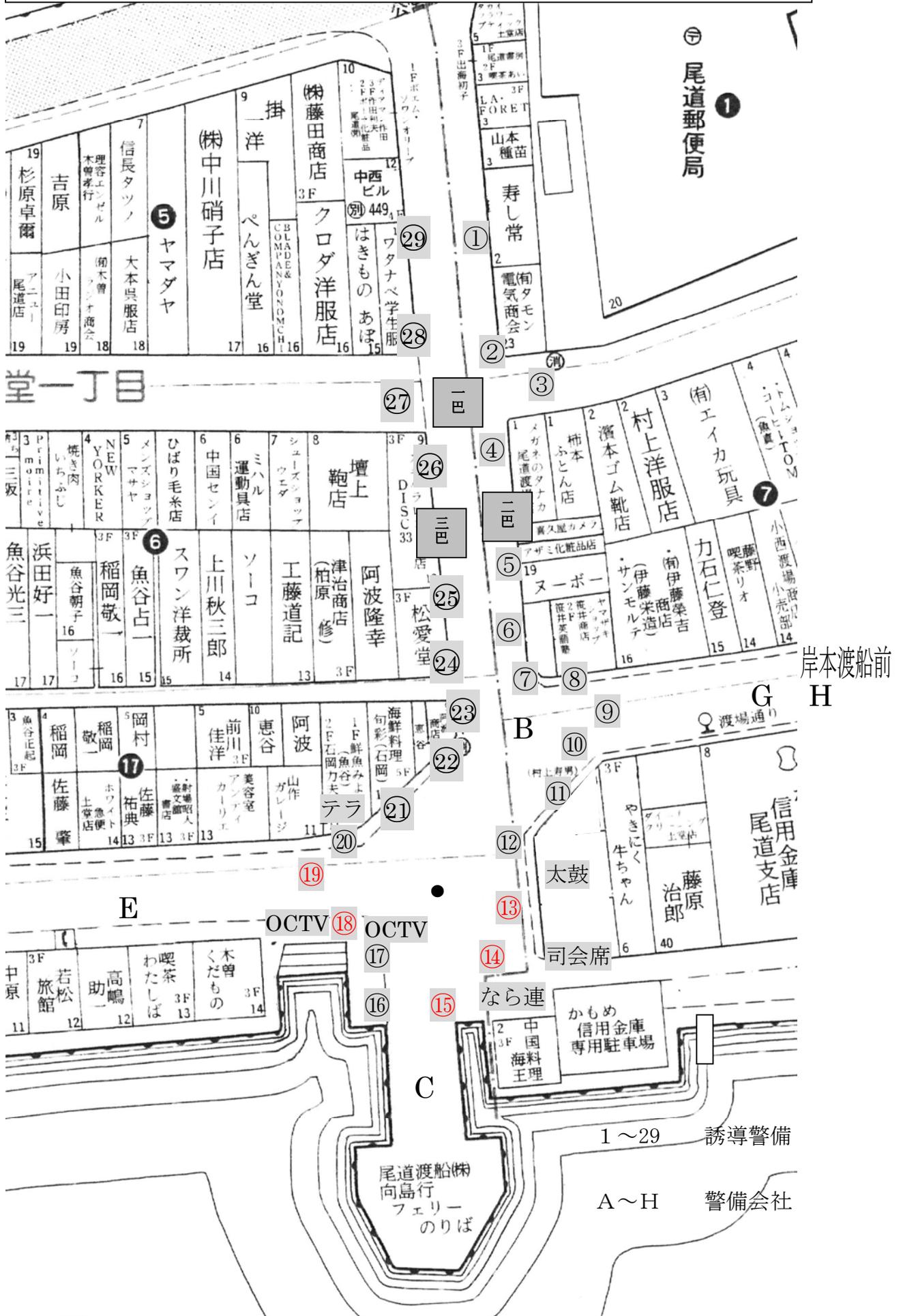
神輿人員配置図



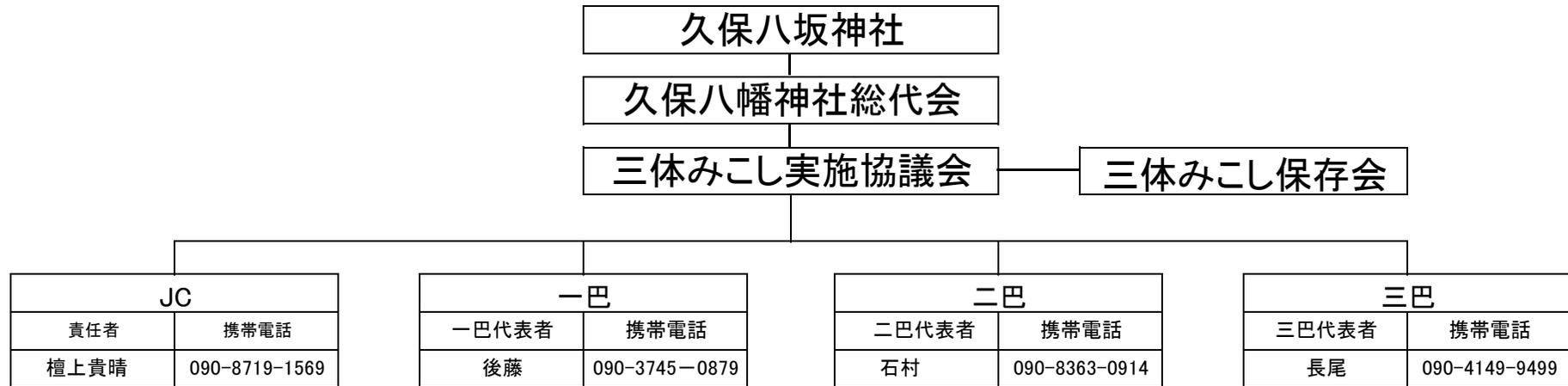
神輿の大きさ (神輿移動時で担ぎ上げている時)

神輿の高さ	2.5m
神輿の幅	1.6m
神輿の長さ	5.0m

# 2011年度三体廻し警備配置図(渡場周辺)



# 祇園祭 三体みこし組織図



(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議 事項

事務局

理事セクレタリー：馬原美晴

(1) 議案名 ゆかた会事業計画 (案) 予算 (案) の件

(2) 事業名 ゆかた会 「candle night」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内) 尾道青年会議所の7月例会と言えはゆかた会です。OB・特別会員の皆様と、より一層の親睦を深めるため、また、本年度の様々な事業に対し現役メンバーの皆様の労を労うと共に、これからの5か月の英気を養って頂きたい。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 7月 15日 (金) 19:20~21:00

b. 場 所 西山別館

c. 予算総額 ¥ (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 86名 外部 54名 計 140名  
(外部内訳: OB会員 35名・特別会員 19名)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー セクレタリー 川原浩太

h. 実施手順・プログラム

2011年5月25日	第6回正副理事長会議	協議
6月 6日	第6回理事会	協議
6月27日	第7回正副理事長会議	審議
7月 6日	第7回理事会	審議
7月15日	7月例会	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

- ・各テーブルにキャンドルを並べ、仕事やJC活動、家庭などの日常を離れ、落ち着いたロマンチックな時間を過ごしていただきたいと考え、会場内の照明を少しおとして、ろうそくに火を灯し目に見える癒しの空間を作りたいと思います。OB席には、手作りのキャンドルホルダーで席次を作り、お越しいただいた皆様へ感謝の気持ちを伝えたいと思います。
- ・会の冒頭に本年度上半期の活動DVDを流し、活動を振り返りたいと思います。
- ・空間作りに重点を置き、キャンドルの明かりで目から伝わる癒しを、普段聞かないジャズを生演奏で聞き耳から入る癒しを実感して頂きたいと思います。

(6) 審議・協議のポイント

内容について

(7) 会議での意見とその対応

意見) 節電をするなら外ではどうか?

対応) 最近食中毒問題が多く、ニュースなどで取り上げられています。食品管理の問題等もありますが、30℃以上になるであろう屋外で、食品を提供した後も事を考えると、食品の変化も絶対ないとは言い切れず、食事とお酒、交流を楽しむことを目的に考えたときに問題が起きないように、危険予測をすることも必要であると考えます。

意見) 暗くし過ぎると足元や手元が危ないのでは?

キャンドルを使い電気を15%ほどに落とすときれいに見え、足元や手元も暗くなりすぎず、交流をして頂くのに支障はありません。

意見) 歓談時間にアトラクションをしないと間延びするのではないか?

対応) キャンドル・ジャズなど雰囲気重視したい。また、積極的にOBと関わりを持って頂きたいので会話を中断するアトラクションは致しません。

(8) 他委員会への依頼事項等

年間を通して、OBの皆様と親睦を図れる事業は3回のみです。日時場所を周知頂き、全員出席でご参加いただきますようご協力をお願いいたします。また、この度はコンパニオンをお呼びしません。現役会員の皆様はOB・特別会員へ積極的に交流を図っていただき、外部の力を借りないおもてなしをお願いいたします。

また、駐車場に限りがあります、お乗り合わせ頂くなどの配慮をお願いいたします。

(9) 添付資料

事業収支予算書(案)

収支予算明細書(案)

タイムスケジュール(案)

理事会 2011年 7月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 ゆかた会「candle night」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入	345,530	216,794	128,736	
			事業費繰入収入		100,000	-100,000	
			登録料収入			0	
			懇親会収入	719,205	763,206	-44,001	
			販売収入			0	
			広告料収入			0	
			負担金収入			0	
補助金等収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入	2,291		2,291	
			地方公共団体補助金収入			0	
			民間補助金収入			0	
			国庫助成金収入			0	
			地方公共団体助成金収入			0	
寄付金収入	民間助成金収入	民間助成金収入	民間助成金収入			0	
			寄付金収入			0	
			募金収入			0	
収入合計				1,067,026	1,080,000	-12,974	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出	91,350	12,076	79,274			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			小計	91,350	12,076	79,274			
		企画演出費支出	企画演出費支出	企画演出費支出	人件費支出		44,444	-44,444	
					食事代支出		6,000	-6,000	
					企画費支出			0	
					演出費支出			0	
					旅費交通費支出			0	
		小計	0	50,444	-50,444				
		本部関係費支出	本部関係費支出	本部関係費支出	人件費支出			0	
					食事代支出			0	
					会場費支出			0	
					設営費支出			0	
					旅費交通費支出			0	
					通信費支出			0	
					運送費支出			0	
					消耗品費支出			0	
					レンタル料支出			0	
					保険料支出			0	
		小計	0	0	0				
		講師関係費支出	講師関係費支出	講師関係費支出	食事代支出			0	
					旅費交通費支出			0	
					宿泊費支出			0	
保険料支出						0			
諸謝金支出						0			
会合費支出						0			
小計	0	0	0						
広報費支出	広報費支出	広報費支出	運営費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
小計	0	0	0						
資料作成費支出	資料作成費支出	資料作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
小計	0	0	0						
報告書作成費支出	報告書作成費支出	報告書作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
小計	0	0	0						
懇親会費支出	懇親会費支出	懇親会費支出	人件費支出	22,220		0			
			会場費支出			0			
			設営費支出	62,070		0			
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出	864,735	980,000	115,265			
小計	967,833	980,000	12,167						
渉外費支出	渉外費支出	渉外費支出	役員渉外費支出			0			
			記念品代支出			0			
旅費交通費支出	旅費交通費支出	旅費交通費支出	旅費支出			0			
			交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
小計	0	0	0						
参加記念品代支出	参加記念品代支出	参加記念品代支出	参加記念品代支出			0			
			保険料支出			0			
			通信費支出	2,450		2,450			
			販売物品仕入支出			0			
			雑費支出			0			
事業予備費支出	事業予備費支出	事業予備費支出	事業予備費支出	5,393	37,480	-32,087			
支出合計				1,067,026	1,080,000	12,974			

## 収支予算明細書(案)

事業名 ゆかた会「candle night」

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費収入	事業予備繰入収入			100,000	
			2,079×86名(正会員)	178,794	例会運営費
			2,000×19名(特別会員)	38,000	例会運営費
懇親会収入			4,921×86名(正会員)	423,206	
			5,000×19名(特別会員)	95,000	
			7,000×35名(OB会員)	245,000	
合 計				1,080,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考	
事業費支出	会場設営費	設営費	看板製作費	10,500	メディアジャンクション	
		設営費	ろうそく(100個×12.6円)	1,260	尾道葬典社	
			紙コップ(80入り×2袋)	316	ユーホー	
		小 計			12,076	
	懇親会費	飲食費	7,000円×140名(正・特・OB)	980,000	飲み物・税金込み 西山別館	
	小 計			980,000		
	企画演出費	人件費		44,444	ジャズ生演奏4名	
		食事代	1500円×4名	6,000	西山別館	
	小 計			50,444		
	小 計			0		
	小 計			0		
		参加記念品代支出				
		保険料支出				
		通信費支出				
		販売物品仕入支出				
		雑費支出				
	事業予備費支出				37,480	
	合 計				1,080,000	

ゆかた会「candle night」

タイムスケジュール（案）

18:30～19:00	受付
19:00～19:03	趣旨説明・司会者自己紹介
19:03	開会
19:03～19:06	理事長挨拶
19:06～19:10	シニアクラブ会長挨拶
19:10～19:13	直前理事長乾杯
19:13～	ご歓談（ジャズ生演奏）
20:45～20:50	活動DVD
20:50～20:54	若いわれら
20:54～20:57	謝辞
20:57～	一本締め
21:00	閉会

スペシャルバンド（通称：岡田バンド）

#### 実績

国際ホテルのイベント  
ロータリークラブ月見例会  
竹原から岡山までのイベント各種  
海外での演奏実績もあり

岡田バンドには多数のミュージシャンが所属しており、  
そのうち、イベントの規模や依頼者の要望により必要人数でバンド編成をしている。

#### ゆかた会でのバンド編成（4名）(案)

木村龍彦 ベース  
現在ロサンゼルスでプロ活動中

村井さやか キーボード  
ピアニストとしてプロ活動中

上田満雄 ギター  
ギタリストとしてプロ活動中  
ジャズから演歌まで幅広く演奏可能

岡田等 ドラム  
スペシャルバンド(岡田バンド)の取りまとめ

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議 事項

夢のまち創造委員会  
委員長 坂本 篤勇

- (1) 議案名：海フェスタへの支援・企画・参画 事業計画 (案) 予算 (案) に関する件
- (2) 事業名：がんばろうNIPPON ～届けよう希望の光・夢・未来～
- (3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

東日本大震災の発生から約3ヶ月が経過した今、各地の復興は進んでいるかの様に思われています。しかしながら、実際の被災地においては、支援状況が地域によって格差を生んでおり、全く支援がなされていない地域も少なくありません。中には不明者の捜索さえも十分に行われていないと思われるような手付かずの地域も存在していると聞いております。支援が進んでいる地域も道路、水道、電気などの主要インフラ復旧を優先せざるを得ず、個人の生活再建に向けた支援が進んでいるとは決して言えない状況にあります。

我々の住む西日本においては、現地の状況を把握する手立てはメディア発信の情報に頼らざるを得ず、被災地の細かい状況を把握する事も出来ない状況にあります。その為、どのような支援が必要なのかさえも見出せないのが現状ではないでしょうか。その様な状況の中、被災地の方々は実際の被害に加え、生活再建をしていく為の支援が得られていない事への不安が、重圧として押し掛かっているのではないかと思います。その様な不安を少しでも解消すべく、現地の情報を的確に伝え、支援の輪を広げる活動を広げる事を目的に、長期に亘る支援の枠組みを検討したいと考えます。まずは次年度へ延期された海フェスタの代替行事、東日本大震災復興支援イベント「おのみち灯りプロジェクト」で7月23日(土)に開催される「シーサイドパレード」において、ブース出展をし、募金活動及び被災地支援の啓蒙活動を実施したいと考えます。その後についても、同じく東日本大震災復興支援イベント「おのみち灯りプロジェクト」の関連イベントに位置付けられている住吉花火大会にもブース出展をし、募金活動及び被災地支援の啓蒙活動を行って行きたいと考えます。

b. (対内)

被災地に今必要な事、それは日本中の人々がもう一度現地に目を向け、復興に対して共に取り組むことだと考えます。少しでも多くの人々が支援をする事で、復興の速度は早まります。私達がやらなくても誰かがやることかもしれません。しかし、私達がやることで他の誰かの力と合わさり、復興への速度がさらに増していく事は間違いありません。日本復興の為、私達の英知と勇気と情熱を現地に注ぎ込み、一人のJACEEとして、一人の国民として、責務を果たしていきたいと考えます。

#### (4) 事業内容

- a. 実施日時 2010年7月23日(土)  
2010年7月30日(土)
- b. 場 所 シーサイドパレード 会場内  
住吉花火大会 ブース設置場所は調整中
- c. 予算総額 316,365円
- d. 参加人員 内部11名(内部内訳:委員会対応) 外部約30名  
計約41名
- e. 動員計画 シーサイドパレードおよび住吉花火大会の集客力に便乗
- f. 外部協力者 ボランティアスタッフ約30名(主は尾道大学生)
- g. 実施組織・推進リーダー 夢のまち創造委員会 委員 村上忠正
- h. 実施手順・プログラム
  - 2011年6月27日 第7回正副理事長会議 審議
  - 2011年7月 6日 第7回理事会 審議
  - 2011年7月23日 於:シーサイドパレード 実施
  - 2011年7月30日 於:住吉花火大会 実施

#### (5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

第9回海フェスタ尾道実行委員会が企画する東日本大震災復興イベント「おのみち灯りプロジェクト」には県内外問わず、多くの方が来場される事が予想されます。できるだけ多くの方に被災地の状況を知って頂くため、各イベントにおいて、被災地の現状をパネリングし、現地が今どのような状況にあるかを知ってもらう機会にしたいと考えております。被災直後の写真だけでは、現状を的確に伝えることができないと思われるため、委員会メンバーで現地へ行き、出来るだけ多くの情報を集めたいと考えます。

来場された方々に募金を行ってもらい、この集まったお金で現地へ直接、今必要とされる支援物資を送る取り組みも行いたいと考えております。支援物資に関するニーズ収集につきましては、現地訪問の際に併せて行う予定です。

被災地と繋がっている事といつまでも認識できる様、募金をされた方にはシールを差し上げます。また、500円でマグネットを販売し、収益を被災地支援物資の購入に充てます。このシールやマグネットをより多くの人達が見る事により、啓蒙活動を広げる一貫にも繋がるものと考えます。

集めた募金で購入した物資は、被災地へ送り届けたことをHP上で報告を行い、支援を継続できる取り組みを行いたいと考えております。

支援の形は今回で決まるとは思えません。まずは一歩踏み出した支援の形を作る取り組みと考え、今後も支援活動を継続していく事で、被災された方々に本当に役に立つ仕組みを作ることができればと考えております。

#### (6) 審議のポイント

内容・予算について

#### (7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

この活動は継続的に行ってこそ、被災地支援になると考えております。

当日も募金活動などのお手伝いにご協力頂きたく思っておりますが、他の事業を行う際にもこの活動を繋げて頂ければと考えております。どうかご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

事業収支予算明細書 (案)

ブース設置場所配置図 於：シーサイドパレード (案) (シーサイドパレード議案に添付)

マグネット・シール デザイン (案)

「おのみち灯りプロジェクト」イベントガイド (参考資料)

マグネット・シール 見積書 (参考資料)

理事会 2011年 7月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 がんばろうNIPPON ～届けよう希望の光・夢・未来～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	登録料収入	登録料収入				0	
	懇親会収入	懇親会収入				0	
	販売収入	販売収入				0	
	広告料収入	広告料収入				0	
	負担金収入	負担金収入				0	
補助金等収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入				0	
	地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入				0	
	民間補助金収入	民間補助金収入				0	
	国庫助成金収入	国庫助成金収入				0	
	地方公共団体助成金収入	地方公共団体助成金収入			0	0	
寄付金収入	民間助成金収入	民間助成金収入				0	
	寄付金収入	寄付金収入				0	
	募金収入	募金収入				0	
収入合計				0	316,365	-316,365	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	0	0	0				
		企画演出費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			企画費支出			0			
			演出費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
		小計	0	0	0				
		本部関係費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			通信費支出			0			
			運送費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			保険料支出				0		
		渉外費支出				0			
		小計	0	0	0				
		講師関係費支出	食事代支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
			保険料支出				0		
			諸謝金支出				0		
			会合費支出				0		
		記念品代支出				0			
		小計	0	0	0				
		広報費支出	運営費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			通信費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			作成費支出			316,365	-316,365		
		PR費支出				0			
		小計	0	316,365	-316,365				
		資料作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
		作成費支出				0			
		小計	0	0	0				
		報告書作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
		作成費支出				0			
		小計	0	0	0				
		懇親会費支出	人件費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			運送費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			保険料支出				0		
			飲食費支出				0		
		アトラクション費支出				0			
		小計	0	0	0				
		渉外費支出	役員渉外費支出				0		
			記念品代支出				0		
		小計	0	0	0				
		旅費交通費支出	旅費支出				0		
			交通費支出				0		
		宿泊費支出				0			
		小計	0	0	0				
		参加記念品代支出				0			
		保険料支出				0			
		通信費支出				0			
		販売物品仕入支出				0			
		雑費支出				0			
		事業予備費支出				0			
		支出合計				0	316,365	-316,365	





**LET'S DELIVER LIGHT OF HOPE, DREAM AND FUTURE.**

# 御見積書



**中国紙工業株式会社 様**

2011年6月24日

下記の通りお見積り申し上げます。

納入期日	校了後約4週間
納入場所	貴社
取引方法	従来通り
有効期限	1ヶ月

〒720-0077

広島県福山市南本庄3丁目4番27号

TEL(084)920-1166 FAX(084)920-1167

**ベッセルプリンティング**

営業企画課 道路 貴文



タイトル	シール / シート仕上	ロット	3,000 枚
------	-------------	-----	---------

金額	81,585 円
----	----------

上記金額に消費税は、含まれております。

仕様	数量	単価	金額
シール(150×130mm)	3,000	25.90	77,700
凸版 カラー4色・1枚シート仕上	0	#DIV/0!	0
ユホタック紙<80>強粘着・PP貼り	0	#DIV/0!	0
(80×100mmシート)ー1枚	0	#DIV/0!	0
(30×50mmシート)ー2枚	0	#DIV/0!	0
	0	#DIV/0!	0
小計			77,700
消費税			3,885
合計			81,585円

サイズ	上記
色数	上記
紙	上記
加工	上記
運賃	
備考	※データ入稿

# 御見積書



**中国紙工業株式会社 様**

2011年6月24日

下記の通りお見積り申し上げます。

納入期日	校了後約4週間
納入場所	貴社
取引方法	従来通り
有効期限	1ヶ月

〒720-0077

広島県福山市南本庄3丁目4番27号

TEL(084)920-1166 FAX(084)920-1167

**ベッセルプリンティング**

営業企画課 道路 貴文



タイトル	マグネット	ロット	下記	枚
------	-------	-----	----	---

金額	0円
----	----

上記金額に消費税は、含まれております。

仕様	数量	単価	金額
マグネット(80×100mm)	1,000	132.00	132,000
インクジェット出力カラー4色・マグネット0.8t貼り	2,000	111.80	223,600
白塩ビ消し#80・塩ビラミネート	3,000	104.70	314,100
	5,000	97.00	485,000
	0	#DIV/0!	0
	0	#DIV/0!	0
小計			
消費税			0
合計			0円

サイズ	上記
色数	上記
紙	上記
加工	上記
運賃	
備考	※上記金額に消費税が別途かかります。
	※データ入稿

## (社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

### 審議 事項

委員会名：夢のまち創造委員会

委員長名：坂本篤勇

(1) 議案名 海フェスタへの支援・企画・参画 事業計画(案)予算(案)に関する件

(2) 事業名 おのみち灯りプロジェクト「シーサイドパレード」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外) b. (対内)

当初、本年7月に企画されておりました「海フェスタおのみち」ですが、東日本大震災の発生により、1年の延期が決定いたしました。尾道市では当初企画しておりましたイベントの全てを中止する事は地域経済の後退をもたらし、自粛をすることは被災地への復興支援につながらないという思いから、東日本大震災復興支援イベントを「おのみち灯りプロジェクト～届けよう希望の光・夢・未来～」と題し行う事を決定いたしました。(社)尾道青年会議所では、この「おのみち灯りプロジェクト」に尾道の海岸通りを各団体にパレードをしていただく「シーサイドパレード」という形で企画・参画し、被災地への復興支援を行いたいと考えます。具体的には尾道から元気を送るという形での復興支援。また「シーサイドパレード」において、ブース出展をし、募金活動及び被災地支援の啓蒙活動を実施したいと考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 7月23日(土) 18:00～19:00

b. 場 所 尾道市新浜通り 県営上屋北道路

c. 予算総額 ￥14,110,000 (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部86名 外部30,000名 計30,086名

e. 動員計画

シーサイドパレードのポスターを300部製作し駅やデパート等、多数の人が集まる場所への掲示。海フェスタ実行委員会により「おのみち灯りプロジェクト」のチラシを製作し尾道市民全戸への配布。尾道JC、尾道市、尾道商工会議所、尾道観光協会のHPによるPR。TDRのHPによるPR。等を行います。

f. 外部協力者

ベッチャー太鼓様、尾道市長／平谷祐宏様、国土交通省 大臣官房審議官／後藤靖子様、2011年ミス日本「海の日」樋口彩乃様、TDRアンバサダー／馬場智子様、2011年度ミス尾道 馬原美晴様・永田冨様、IPU環太平洋大学マーチングバンド部様、広島県東部合同バトンチーム様、ええにゃん様、YAYOIバトンスクール様、三十路団様、バーニングハートフェニックス空修会館様、因島水軍まつり実行委員会様、一宮神社総代会様、オリエンタルランド様、広島県立尾道北高等学校器楽部様、スタジオPICK様、アジュレ様、尾道市様、市立尾道大学様、学校法人尾道学園尾道高等学校様、尾道商工会議所様、(社)尾道観光協会様、尾道しまなみ商工会様、常石造船(株)様

g. 実施組織・推進リーダー 坂本篤勇・美ノ上仁孝

h. 実施手順・プログラム

2011年	5月25日(水)	第6回正副理事長会議	協議
2011年	6月6日(月)	第6回理事会	協議
2011年	6月27日(月)	第7回正副理事長会議	審議
2011年	7月6日(水)	第7回理事会	審議
2011年	7月23日(土)	シーサイドパレード	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

パレードに東京ディズニーシーが参加する事により、大規模な来場者が見込まれます。多くの方々の思い出に残る事業になるものと考えます。また尾道青年会議所の発信により東日本大震災への復興支援事業を行うことにより、社団法人としての意義がある活動が行えるものと考えます。

(6) 審議のポイント

事業内容、予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見) パレード出演団体の出演順序は決定か否か。

対応) 皆様の意見を取入れ決定いたしました。詳細は実施計画をご確認ください。

意見) パレード出演団体の例えば因島から来られた方に対しての交通費は検討の余地があるか。

対応) 河井委員長に大変ご苦勞をお掛けしたのですが、因島水軍まつり実行委員会のご好意に甘えさせていただきたいと思えます。

意見) 東日本大震災復興支援イベントとあるが、具体的にどの様な事を考えているか。

対応) 当初海フェスタ実行委員会が、ぼんぼりを販売しそれを義援金に当てる活動を計画しておりましたが中止になりました。この度シール・マグネットを作成し、パネルや映像等を使い、具体的な復興支援を計画しております。

(8) 他委員会への依頼事項等

全体事業として全てのメンバーと共にパレードを成功させたいと考えます。各委員長様には責任を持って全てのメンバーの出席をお願いします。

(9) 添付資料

事業収支予算書(案)

収支予算明細書(案)

ティー・クリエーション見積書(実行費用)

(会場設営費関係・仮設トイレ・音響関係費・製作管理費・進行運営)

尾道バス見積書

オリエンタルランド見積書

トップツアー見積書(環太平洋大学バス)

新光運輸見積書(環太平洋大学トラック)

ティー・クリエーション見積書(告知ポスター)

ラブワン見積書(メンバー・ボランティアスタッフ・出演者傷害保険)

ラブワン見積書(来場者施設賠償責任保険)

シーサイドパレード実施計画(案)

設営図面(案)

ディスプレイ(案)

プラカード(案)

告知ポスター(案)

理事会

2011年 7月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 おのみち灯りプロジェクト「シーサイドパレード」

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			7,000,000	-7,000,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入				7,000,000	-7,000,000	
	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	14,000,000	-14,000,000	

支出の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出		7,264,917	-7,264,917		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計				0	7,264,917	-7,264,917
		企画演出費支出	人件費支出		52,500	-52,500		
			食事代支出		27,300	-27,300		
			企画費支出		174,345	-174,345		
			演出費支出		5,460,000	-5,460,000		
			旅費交通費支出		214,510	-214,510		
		小計				0	5,928,655	-5,928,655
		本部関係費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出		31,355	-31,355		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
		小計				0	31,355	-31,355
講師関係費支出	食事代支出			0				
	旅費交通費支出			0				
	宿泊費支出			0				
	保険料支出			0				
	諸謝金支出			0				
	会合費支出			0				
小計				0	0	0		
広報費支出	運営費支出			0				
	会場費支出			0				
	設営費支出			0				
	通信費支出		21,000	-21,000				
	消耗品費支出		7,276	-7,276				
	レンタル料支出			0				
	作成費支出		183,750	-183,750				
小計				0	212,026	-212,026		
資料作成費支出	通信費支出			0				
	資料費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
小計				0	0	0		
報告書作成費支出	通信費支出			0				
	資料費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	作成費支出			0				
	小計				0	0	0	
	懇親会費支出	人件費支出			0			
		会場費支出			0			
設営費支出				0				
旅費交通費支出				0				
運送費支出				0				
レンタル料支出				0				
保険料支出				0				
飲食費支出				0				
小計				0	0	0		
渉外費支出	役員渉外費支出			0				
	記念品代支出			0				
小計				0	0	0		
旅費交通費支出	旅費支出			0				
	交通費支出			0				
小計				0	0	0		
参加記念品代支出				0				
保険料支出			119,800	-119,800				
通信費支出			0	0				
販売物品仕入支出			0	0				
雑費支出			0	0				
事業予備費支出					443,247	-443,247		
支出合計				0	14,000,000	-14,000,000		

## 収支予算明細書(案)

事業名 おのみち灯りプロジェクト「シーサイドパレード」  
 <収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			7,000,000	
地方公共団体助成金収入	補助金等収入			7,000,000	尾道市
合 計				14,000,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考	
事業費支出	会場設営費支出	会場設営費支出	会場設営費関係	885,360	(株)ティー・クリエーション	
	会場設営費支出	会場設営費支出	仮設トイレ	614,460	R&R	
	会場設営費支出	会場設営費支出	音響関係費	1,709,043	(株)ティー・クリエーション	
	会場設営費支出	会場設営費支出	警備関係費	2,674,403	(有)エイチ・アイカンパニー	
	会場設営費支出	会場設営費支出	ゴミ箱(アームロールコンテナ)×3	100,000	(有)和弘商事	
	会場設営費支出	会場設営費支出	ゴミ箱(アームロールコンテナ)×1	33,333	(有)オオタ産業	
	会場設営費支出	会場設営費支出	ディズニー楽屋 軽食付き	136,868	グリーンヒルホテル尾道	
	会場設営費支出	会場設営費支出	仮設トイレ汲み取り	21,000	栗尾衛生社	
	会場設営費支出	会場設営費支出	シャトルバス	525,000	おのみちバス	
	会場設営費支出	会場設営費支出	バルーン型灯光器	88,200	R&R	
	会場設営費支出	会場設営費支出	メガホン@105×50個	5,250	ダイソー	
	会場設営費支出	会場設営費支出	水・茶(スタッフ・参加者用)2000本	200,000		
	会場設営費支出	会場設営費支出	出演者弁当@300×600人	180,000	(有)やすもと	
	会場設営費支出	会場設営費支出	駅前警備用PA	63,000	株式会社いずみ	
	会場設営費支出	会場設営費支出	レンタカーBMW650	20,000	株式会社ブリッジ	
	会場設営費支出	会場設営費支出	レンタカーガソリン代	6,000	GS	
	会場設営費支出	会場設営費支出	トランシーバー電池	3,000	ダイソー	
	小 計				7,264,917	
		企画演出費支出	企画費支出	制作管理費	174,345	(株)ティー・クリエーション
		企画演出費支出	演出費支出	進行運営(人件費含む)	892,500	(株)ティー・クリエーション
		企画演出費支出	演出費支出	ディズニー関連費用	4,567,500	(株)オリエンタルランド
		企画演出費支出	旅費交通費支出	マーチングバンド	129,550	環太平洋大学 マーチングバンド部
		企画演出費支出	旅費交通費支出	ミス海の日(本人+マネージャー)	69,960	JR
		企画演出費支出	旅費交通費支出	ミス海の日(本人+マネージャー)	15,000	グリーンヒルホテル尾道
		企画演出費支出	人件費	ミス海の日 謝金	52,500	ミス日本コンテスト事務局
		企画演出費支出	食事代	イベント会社スタッフ用23日昼・夜13人	27,300	(有)やすもと
	小 計				5,928,655	
		本部関係費支出	通信費支出	警備・運営本部臨時電話設置	26,355	トータルアシスト(株)
		本部関係費支出	通信費支出	基本料金・通話料	5,000	トータルアシスト(株)
	小 計				31,355	
		広報費支出	通信費支出	郵送料@210×100箇所	21,000	郵便局
		広報費支出	作成費支出	ポスター300枚(B2)	183,750	(株)ティー・クリエーション
		広報費支出	消耗品費支出	ポスターボックス(発送用)100個	7,276	かうねっと工房
	小 計				212,026	
	小 計				0	
		参加記念品代支出				
		保 険 料 支 出		メンバー・ボランティアスタッフ・出演者	28,000	(有)ラフワン
		保 険 料 支 出		施設賠償責任保険	91,800	(有)ラフワン
		通 信 費 支 出				
		販 売 物 品 仕 入 支 出				
		雑 費 支 出				
	事業予備費支出				443,247	
	合 計				14,000,000	

社団法人尾道青年会議所  
 ■シーサイドパレード 実行費用お見積り

御中

(株)アイ・クリエイション  
 〒720-0313福山市沼隈町字石1083  
 TEL:084-980-7330 FAX:084-987-3959



合計金額(税込) ¥3,661,248 内、消費税額 ¥174,345

No	区分	項目	内容他	単価	数量	単位	金額
1	【シーサイドパレード/新浜通り】						0
2	会場設営関係費		別紙詳細1	843,200	1	式	843,200
3	音響・制作費		別紙詳細2	2,477,660	1	式	2,477,660
4	※レンタカーガソリン代、誘導サイン、スタッフ弁当別途						
5							0
6							0
7							0
8							0
9							0
10							0
11							0
12							0
13							0
14							0
15							0
16							0
17							0
18							0
19							0
20							0
							3,320,860
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
							0
29							
30							
31							
32							
33							
							0
34							
35							
36							
37							
38							
39							
							0
小計							3,320,860
制作管理費							166,043
合計							3,486,903
消費税							174,345
総合計							3,661,248

尾道シーサイドパレード<1>								
区分/会場	項目	内容	単価	数量	日数	金額	小計	
会場設営・備品	スタートエリア	三角タワー	W900×H2700	50,000	2 基		100,000	114,400
		バンチカーペット	W1800	1,800	8 m		14,400	
	ゴールエリア	三角タワー	W900×H2700	50,000	2 基		100,000	108,000
		バンチカーペット	W900	1,000	8 m		8,000	
	道路沿い職	タペストリー製作	ボンジ生地インクジェット仕立て 450×900	1,800	22 枚		39,600	74,800
		織用ポール	白	800	22 本		17,600	
		織用スタンド	霧スタンド・ウエイトレンタル	800	22 個		17,600	
	音源車・プラカード	音源車パネル	W3200×H900 木枠+CP+出力 サイドのみ	50,000	4 枚		200,000	266,000
		取付け材料		12,000	1 式		12,000	
		トラックレンタカー	トヨエース シルバー 2t ※ガソリン代別途	12,000	2 台		24,000	
		パレード先導プラカード	パレードカー・陣太鼓・ディズニー・ハーレー除く	5,000	6 式		30,000	
	ステージ	放送ブース用ステージ	W1800×D1800×H1000 バンチ・け込み	30,000	2 箇所		60,000	80,000
		簡易テント	1800×1800	10,000	2 張		20,000	
	設営撤去		設営費・撤去 7/23	150,000	1 式		150,000	200,000
		運搬費	50,000	1 式		50,000		
小計<1>							<b>843,200</b>	

尾道シーサイドパレード<2>								
区分/会場	項目	内容	単価	数量	日数	金額	小計	
音響関係	音源車	機材費<ええじゃん>	ミキサー、大型スピーカー4台、プロセッサー、アンプ4台、イコライザー、MDプレーヤー2台、マイク2本、マイクスタンド2本、ケーブル	220,000	1 式	1	220,000	565,000
		機材費<ハトン>	ミキサー、スピーカー3台、アンプ、イコライザー、MDプレーヤー2台、マイク2本、マイクスタンド2本、スピーカー台、ケーブル	75,000	1 式	1	75,000	
		20KVA発電機	補充燃料含む	30,000	2 式	1	60,000	
		オペレータ		35,000	2 名	1	70,000	
		設営撤去		70,000	1 式	1	70,000	
		機材運搬費	3t車	35,000	1 台	2	70,000	
	道路沿い	発電機	25KVA(防音)	6,000	2 台	1.5	18,000	1,062,660
			軽油90L	16,200	2 式	1	32,400	
			搬入搬出費	20,000	2 式	1	40,000	
		スピーカー台	イントレ足場(A2 3段1基)	40,000	1 式	1.5	60,000	
			プラスチック安全フェンス(1000*1000)	1,200	18 枚	1.5	32,400	
			フェンスコンクリート台	180	18 個	1.5	4,860	
			設営撤去	70,000	1 式	1	70,000	
			搬入搬出費	30,000	2 式	1	60,000	
		アナウンス	マイク排出システム(スタート・中間)	35,000	2 式	1.5	105,000	
			アンプ・スピーカー(スタート・中間)	35,000	2 式	1.5	105,000	
			トランペットスピーカー(アンプ含)10台	10,000	10 式	1.5	150,000	
			全体放送マイク送出システム	80,000	1 式	1.5	120,000	
			設営撤去費	120,000	1 式	1	120,000	
			搬入搬出費	30,000	2 式	1	60,000	
		オペレータ	35,000	2 名	1	70,000		
		諸経費	15,000	1 式	1	15,000		
	進行運営	チーフディレクター	スタート管理	50,000	1 名	1	50,000	250,000
サブディレクター		アナウンス管理	35,000	3 名	1	105,000		
MC		スタート・中間地点	35,000	2 名	1	70,000		
		交通費	10,000	2 式	1	20,000		
トランシーバー		ご支給下さい(音響8台)		8 台	1	0		
トラメガ			2,500	2 台	1	5,000		
スタッフ弁当代		ご支給下さい(23日昼・夜)		13 式	1	0		
制作	実施計画書作成	図面製作、資料作成、打合せなど含む	500,000	1 式	1	500,000	600,000	
	アナウンス台本作成		100,000	1 式	1	100,000		
小計<2>							<b>2,477,660</b>	

見積番号: 002416

# ご旅行費用見積書

2011年6月20日

尾道市海フェスタ推進室 様

行先: シーサイドパレードシャトルバス  
日程: 2011年7月23日(土) から 2011年7月23日(土) 1日間  
人員: 1000名様

おのみちツアー おのみちバス(株)  
広島県知事登録第2-377号  
722-0051 広島県尾道市東尾道18番地1  
TEL 0848-46-4303 FAX 0848-46-4304  
国内旅行業取扱管理者: 中込 薫美  
担当者: 桃谷 薫美



交通費: 525,000 見積額総合計 525,000円  
宿泊費: 0  
食事料: 0  
見学費: 0  
諸経費・他: 0

一人当たり(大人): 525円

年月日	摘要/利用施設	単価	数量	小計	消費税	合計	備考
11/07/23	おのみちバス(株)	52,500	10	525,000	0	525,000	大型45人+8
				525,000	0	525,000	

## 御見積書

(社)尾道青年会議所  
 理事長 手塚淳三 様

下記の通りお見積り申し上げます。

(株) オリエンタルランド  
 営業二長 増田 浩一

件 名：「おのみち灯りプロジェクト」パレード参加経費一式

〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1-1

納品期日：

TEL 047-305-5039

納品場所：貴社指定場所

FAX 047-381-3583

支払条件：貴社指定のとおり

有効期限：見積書発行日から1ヶ月

合計金額 **¥4,350,000**

内容	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)
エンターテイメント諸経費※1				2,200,000
パレード出演車両関連費※2				750,000
スタッフ宿泊交通費				1,300,000
ディズニーパレード参加者グッズ費※3				100,000
合 計				4,350,000

- ・上記金額には消費税等は含まれておりません。
- ・パレード（1回走行）を前提。
- ・各項目の詳細は以下のとおり。
  - ※1…出演料（ディズニーキャラクター7名分）、外部スタッフ費（音響他）、音楽制作費他
  - ※2…車両2台分のドライバー人件費、高速・燃料代
  - ※3…子供200名分


環太平洋大学 御中  
マーチングバンド部 様

2011年6月16日  
岡山市東区西大寺川口488-1  
新光運輸(株)  
TEL: 086-942-1818  
FAX: 086-942-9220  
輸送係 藤原 亮  
携帯: 090-4576-4490

## 御見積書

**御見積金額 41,450円**

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度は、弊社に見積りの機会を与えていただき、まことに有り難うございます。

ご依頼の御見積りをさせて頂きました

ご検討の程、宜しく願い申し上げます。

日付	輸送行程	金額
7月23日(土)	大学 ~ 尾道市 往復	¥35,000
	高速料金(山陽IC ~ 福山西IC) 往復	¥4,700
	小計	¥39,700
	消費税	¥1,750
	合計	¥41,450

備考---2t棚付ゲート車を使用



# 見積書

平成 23 年 6 月 16 日 No. 001

環太平洋大学 マーチングバンド部 様

エトツツアール株式会社 岡山支店  
 〒700-8619  
 岡山市北区藤島町10-20藤島町ビル8階  
 TEL(086)225-1746 FAX(086)224-1638  
 支店長:吉次 博昭  
 担当名:森友 信志

下記のとおり御見積申し上げます

旅行期日 平成23年 7 月 23 日(土) ~ 平成23年 7 月 23 日(土)  
 件名 第9回海フェスタ尾道 貸切バス代等

税込合計金額		¥88,100	税率	5%	消費税等	¥4,195
品名	数量	単価	数量	金額 (税込)		
貸切バス代 7月23日 大型・ガレナシ 1日間全行程	1	73,500	1	73,500		
有料道路代 7月23日 1日間全行程	2	6,550	2	13,100		
駐車料 7月23日 ※千光寺公園駐車場の場合	1	1,500	1	1,500		
				0		
				0		
				0		
				0		
				0		
				0		
				0		
<b>合 計</b>						<b>88,100</b>

備考  
 ・渋滞の迂回・濡車など交通事情により、有料道路代・駐車料が変わる場合があります。  
 ・繁忙期につき、依頼したバス会社(阿倍バスまたはシモゲンバス)以外のバスで運行する場合があります。

**【参考行程】**

1	7/23 (土)	大 学====山陽IC====尾道IC====第9回海フェスタ尾道(新浜周辺;シーサイドパレード)==== 14:00 15:30 20:00 ====尾道IC====山陽IC====大 学 21:30	・本番18:00~
---	----------	--	-----------

社団法人尾道青年会議所  
 ■シーサイドパレード ポスター

御中

(株)アイ・クリエイション

〒720-0313 福山市沼隈町堂石1083  
 TEL:084-980-7330 FAX:084-987-3959



合計金額(税込) ¥183,750 内、消費税額 ¥8,750

No	区分	項目	内容他	単価	数量	単位	金額
1	ポスター	デザイン料	B2	100,000	1	式	100,000
2		印刷費	コート110k	37,5	2,000	枚	75,000
3							0
4							0
5							0
6							0
7							0
8							0
9							0
10							0
11							0
12							0
13							0
14							0
15							0
16							0
17							0
18							0
19							0
20							0
							175,000
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
							0
29							
30							
31							
32							
33							
							0
34							
35							
36							
37							
38							
39							
							0
小計							175,000
制作管理費		上記小計の10%					
合計							175,000
消費税							8,750
総合計							183,750



社団法人 尾道青年会議所  
理事長 手塚 淳三 様

東京海上日動火災保険株式会社  
代理店・扱者 有限会社 ラブワン

河井 茂  
〒729-0141  
尾道市 高須町 4 8 3 6 - 2 2  
TEL:0848-55-0335 FAX:0848-55-0330

# 施設賠償責任保険 保険料お見積書

以下のとおりお見積り申し上げますので、ご検討いただき何卒ご用命賜りますようお願いいたします。

保険期間 平成23年 7月 23日 午前 0時から平成23年 7月 23日 午後 4時まで 1日間

合計保険料	91,800円
最低保険料	91,800円
お支払方法	一時払
分割保険料 (1回分)	円

リスク区分	650-002 お祭り (花火リスク除く) (総予算ベース)				
保険料算出基礎	総予算 (千円) 13,500.00				
お支払限度額 (または保険金額)	対人賠償・対物賠償共通	1名 300,000 千円	1事故・1請求 300,000 千円	保険期間中 -	免責金額 (1事故・1請求) 0 千円
	合計保険料内訳 91,800 円				

適用される約款	賠償責任保険普通保険約款 施設所有 (管理) 者特別約款 原子力危険不担保特約 専門職業危険不担保特約 汚染危険不担保特約 石綿損害等不担保特約 漏水担保特約 (01) 対人・対物共通支払限度額特約 (A1) LPガス販売業務不担保特約 (F1)
---------	---

特別約款別記載事項	施設の明細 仕事の明細 バレット
備考	

作成日 平成23年 6月 28日 お見積有効期限 平成23年 9月 28日  
このお見積書は、上記の条件を前提として保険料を試算し、保険契約の概要をご紹介します。保険の内容はパンフレットをご参照ください。  
詳細は保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら代理店または東京海上日動にお問い合わせください。ご契約に際しましては必ず保険約款をご確認ください。  
試算番号S004553519 印刷連番P003185518

平成 23 年 6 月 24 日

社団法人 尾道青年会議所

御中

TOKIOMARINE  
NICHIDO

## 行事参加者にかかわる傷害保険

## お見積書

拝啓 弊社業務につきましては格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。  
早速ではございますが、保険料お見積もりにつき、下記のとおりご案内いたします。  
ご検討の上、ぜひともご用命賜りますようお願い申し上げます。

敬具

保険期間 (補償期間)	23 年 7 月 23 日 ~ 23 年 7 月 23 日 ( 1 日 間 )	
開催日数	1 日	
( 開催日 )		
被保険者 (保険の対象となる方)	参加者全員 ( 700 人 )	

1名あたり 保険金額・日額 (ご契約金額)	死亡・後遺障害保険金額	6,800 千円
	入院保険金日額*	5,000 円
	通院保険金日額	3,000 円

※手術保険金のお支払額は、手術の種類に応じて入院保険金日額の10倍、20倍または40倍となります。

お見積もり保険料	28,000 円
----------	----------

適用している割引率	団体割引 5% 優良割引 0%
-----------	-----------------

セットする 主な特約	・行事参加者の傷害危険担保特約
---------------	-----------------

お問い合わせ先

東京海上日動火災保険株式会社  
東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050  
<http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>



有 ラブワン  
河井 茂  
尾道市高須町4836-22  
TEL0848-55-0335

0701-GJ05-07392-2009年9月作成









# 御見積書

No.

平成 23 年 7 月 1 日

尾道青年会議所 御中

株式会社 いずみ

下記の通り御見積り申し上げます。

〒722-0215  
広島県尾道市美ノ郷町三成1482-1

**税込合計金額 ￥63,000.-**

TEL. 0848-40-0442 FAX. 0848-48-2561

合計金額 ￥60,000.-

消費税額 ￥3,000.-

工事名称  
工事概要

担当者



名 称	仕様・規格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
ハイインピーダンス アンプ	WP-H122	式	1		8500	
トランペットスピーカー			3			無償
ダイナミックマイクロホン			1		1000	
卓上マイクスタンド			1		500	
取付 撤去		式	1		50000	
以下余白						

# 御見積書

**尾道青年会議所 様**

株式会社グリーンヒルホテル尾道  
〒722-0036 広島県尾道市東御所町9-1  
TEL 0848-24-0100 FAX 0848-24-5525  
営業課 迫

下記の通りお見積申し上げます。

ご予約日時: 平成23年 7月23日(土)

**TOTAL 136,868**

会場名: 3F ボンシェール

A	項目	単価	数量	金額	サ	消	備考
料金・ 飲物・ 会場料金	会場費	100,000	1	100,000			50%OFF
	サンドウィッチ	800	20	16,000			
	スポーツドリンク(2L)	500	5	2,500			
				0			
				0			
				0			
	小計			118,500			
	サービス料	10%		11,850			
	小計			130,350			
	消費税	5%		6,518			
合計			136,868				

B	項目	単価	数量	金額	サ	消	備考
付帯 料金				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
	小計			0			
	サービス料	10%		0			
	消費税	5%		0			
合計			0				

C	中間計	A + B		136,868			
---	-----	-------	--	---------	--	--	--

D	項目	単価	数量	金額	サ	消	備考
その他 料金				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
	小計			0			
	サービス料	10%		0			
	消費税	5%		0			
合計			0				

E	総合計	C + D		136,868			
---	-----	-------	--	---------	--	--	--

## ご宿泊確認書

この度はご予約頂きまして、誠にありがとうございます。  
下記の通り、ご予約内容を確認くださいますようお願い申し上げます。

御宿泊者名	c/in	c/out	Room	料金(税込)	条件	支払い
ヒグチ アヤノ 様	7/23	7/24	シングル	7,500円	1泊朝食付	
ワダ ケンタロウ 様	"	"	"	"	"	
備考						

グリーンヒルホテル尾道  
〒722-0036  
広島県尾道市東御所町 9-1  
Tel 0848-24-0100 Fax 0848-24-5525

宿泊課 高橋 夏典 





(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議 事項

委員会名：尾道経済活性化委員会  
委員長名：小林 輝久

(1) 議案名 夏期講習 事業計画 (案) に関する件

(2) 事業名 夏期講習 日時・場所

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

1泊2日を予定している夏期講習の日時・場所を早期に決定し、会員に案内することで、会員のスケジュール調整を促し、事業への出席率向上を図る。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 8月20日(土) 9時00分～ 8月21日(日) 9時30分

b. 場 所 シネマ尾道(尾道市東御所町6-2)

公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設(尾道市御調町高尾1348-6)

尾道ふれあいの里(尾道市御調町高尾1369)

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 86名 外部 2名 計 ●●名

(内部内訳：正会員86名、仮入会員●●名)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 委員長 小林輝久

h. 実施手順・プログラム	2011年	6月27日(月)	第7回正副理事長会議	審議
		7月6日(水)	第7回理事会	審議
		7月7日(木)	案内文書	発信
		8月20日(土)	夏期講習	実施
		8月21日(日)	夏期講習	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

例年通り、お盆明け最初の土日に夏期講習を行うことで、会員のスケジュール調整は行いやすいと思われまます。ぜひ多くのメンバーの出席をお願いします。

(6) 審議のポイント

日時・場所について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

夏期講習は会員全員で研修に参加し、寝食を共にすることで懇親をはかることのできる数少ない機会です。ぜひ多くのメンバーの出席をお願いします。

また、仮入会員の方も出席する予定です。それぞれ推薦者のみなさまには、仮入会員の方への事前のご連絡をよろしくお願いいたします。

(9) 添付資料

尾道ふれあいの里 パンフレット (参考資料) (回覧)

理事会 2011年 7月 6日

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案)

審議 事項

委員会名：LOVEしまなみ委員会  
委員長名：河井 茂

- (1) 議案名 しまなみ海道の魅力調査・研究の実践 事業計画 (案) に関する件
- (2) 事業名 しまなみ音楽フェス ～絆～ 日時・場所
- (3) 事業目的 (趣旨)
- a. (対外) 本事業の日時・場所を早期に決定することで、対外・対内的に事業の広報活動
  - b. (対内) を円滑に行えるようにしたい。
- (4) 事業内容
- a. 実施日時 2011年8月28日 (日) 12:00～19:00
  - b. 場 所 瀬戸田サンセットビーチ 野外ステージ・グラウンド
  - c. 予算総額 ￥1,590,000
  - d. 参加人員 内部86名 外部 名 計 名  
(外部内訳:)
  - e. 動員計画
  - f. 外部協力者
  - g. 実施組織・推進リーダー LOVEしまなみ委員会 委員 青山 暢克
  - h. 実施手順・プログラム  
2011年 6月27日 (月) 第7回正副理事長会議 審議  
7月 6日 (水) 第7回理事会 審議  
8月28日 (日) 事業実施
- (5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果
- 早い段階で告知・広報することにより、本事業の存在を多くの方々に認知頂けることで、来場者数の増大が期待できます。
- (6) 審議のポイント
- 日時・場所について
- (7) 会議での意見とその対応
- 意見)  
対応)
- (8) 他委員会への依頼事項等
- メンバーの皆様には、多くの方々に本事業の周知及び、来場のお声掛けをお願いします。
- (9) 添付資料

理事会

2011年7月6日

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

協議 事項

委員会名：尾道経済活性化委員会  
委員長名：小林 輝久

(1) 議案名 夏期講習 事業計画 (案) 予算 (案) について

(2) 事業名 夏期講習 テーマ「福祉日本一の町で ～介護について考えよう～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

2011年度の夏期講習は、シネマ尾道→公立みつぎ総合病院総合福祉施設→ふれあいの里を使用させていただき、経営環境の外部リスクよりも、もっと差し迫ったリスクであると思われる介護について調査・研究していただきます。

自分の両親の介護によって仕事が出来なくなったり、従業員が両親の介護により突然退職する可能性も今後は増えてくると思われます。その時いかにして対処するか、今から色々な事を体験し、学ぶ事により今後の会社と従業員の良い環境作りに繋がりたいと思います。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 8月20日 (土) 9時00分～ 8月21日 (日) 10時00分

b. 場 所 シネマ尾道 (尾道市東御所町6-2)

公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設 (尾道市御調町高尾1348-6)

尾道ふれあいの里 (尾道市御調町高尾1369)

c. 予算総額 ¥1,300,000- (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 86名 仮入会 24名 計 110名

e. 動員計画

f. 外部協力者 公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設

g. 実施組織・推進リーダー 委員 河本清順

委員 山岡稔季

h. 実施手順・プログラム	2011年	6月27日 (月)	第7回正副理事長会議	協議
		7月 6日 (水)	第7回理事会	協議
		7月●●日 (●)	第8回正副理事長会議	審議
		8月 8日 (月)	第8回理事会	審議
		8月20日 (土)	夏期講習	実施
		8月21日 (日)	夏期講習	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

今回の夏期講習でのまとめは、会員各自置かれている状況が異なる為レポートにまとめる作業は行わずその変わりJC活動の基本にある奉仕活動で御調総合福祉施設に恩返しをしたいと計画中です、我々担当委員会で話を重ねるうちに尾道の観光資源でもある映画を改めて感じて頂くためにシネマ尾道を午前中に、午後からは福祉日本一の御調町にスポット

を当てて研修を組み立てました。本来ならビジネスとは、関係ない様に見える介護をクローズアップしすぐそこにある高齢化社会のリスクを調査・検証する機会になればと考えております。

(6) 協議のポイント

内容・予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

福祉施設での見学を予定しています、青年会議所会員にふさわしい行動、服装、言動をよろしくお願いします

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

夏期講習 タイムスケジュール (案)

第1研修 映画『晩秋』要旨 (参考資料)

研修会場 会場案内図 (参考資料)

シネマ尾道資料 (回覧資料)

公立みつぎ総合病院資料 (回覧資料)

理事会 2011年 7月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 夏期講習 テーマ「福祉日本一の町で ～介護について考えよう～」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		200,000	200,000	0	
	登録料収入	夏期講習事業登録料収入		151,767	178,794	-27,027	
	懇親会収入	夏期講習事業懇親会収入		751,233	921,206	-169,973	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				1,103,000	1,300,000	-197,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出	20,000	103,100	-83,100	尾道ふれあいの里	
			設営費支出	7,000	10,500	-3,500	メディアジャンクション・アスクル	
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計	27,000	113,600	-86,600			
		企画演出費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			企画費支出	15,000		15,000		
			演出費支出			0		
		小計	15,000	0	15,000			
		本部関係費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
		小計	0	0	0			
		講師関係費支出	食事代支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			宿泊費支出			0		
			保険料支出			0		
諸謝金支出				0				
会合費支出				0				
小計	0	0	-86,600					
広報費支出	運営費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出			0				
	通信費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	作成費支出			0				
小計	0	0	0					
資料作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出	550		550				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
小計	550	0	550					
報告書作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
小計	0	0	0					
懇親会費支出	人件費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出			0				
	旅費交通費支出			0				
	運送費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	保険料支出			0				
	飲食費支出	0	165,000	-165,000	尾道ふれあいの里			
小計	0	165,000	-165,000					
渉外費支出	役員渉外費支出				0			
	記念品代支出				0			
小計	0	0	0					
旅費交通費支出	旅費支出				0			
	交通費支出	102,000		102,000				
	宿泊費支出	903,000	935,000	-32,000	尾道ふれあいの里			
小計	1,005,000	935,000	70,000					
参加記念品代支出				0	0			
保険料支出		12,900	11,000	1,900				
通信費支出				0	0			
販売物品仕入支出				0	0			
雑費支出				0	0			
事業予備費支出				75,400	-75,400			
支出合計				1,045,450	1,300,000	-341,150		

## 収支予算明細書(案)

事業名 夏期講習

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			200,000	
夏期講習事業登録料収入			, @2,079X86	178,794	
夏期講習懇親会収入			, @7,921x86	681,206	
			, @10,000x24	240,000	
合 計				1,300,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考	
事業費支出	会場設営費	会場費	研修会場	17,100	尾道ふれあいの里	
	会場設営費	設営費	看板代	7,000	メディアジャンクション	
	会場設営費	設営費	ゴミ袋・軍手	3,500	アスクール	
	会場設営費	会場費	映画館使用料	86,000	シネマ尾道	
	小 計				113,600	
	旅費交通費	宿泊費		, @8,500x86	731,000	尾道ふれあいの里
				, @8,500x24	204,000	尾道ふれあいの里
	小 計				935,000	
	懇親会費	飲料費	飲み放題@1,500x110	165,000	尾道ふれあいの里	
	小 計				165,000	
	小 計				0	
	小 計				0	
	参加記念品代支出					
	保険料支出		レクレーション保健(@100X11	11,000	ラブワン	
	通信費支出					
	販売物品仕入支出					
	雑費支出					
	合 計				1,300,000	

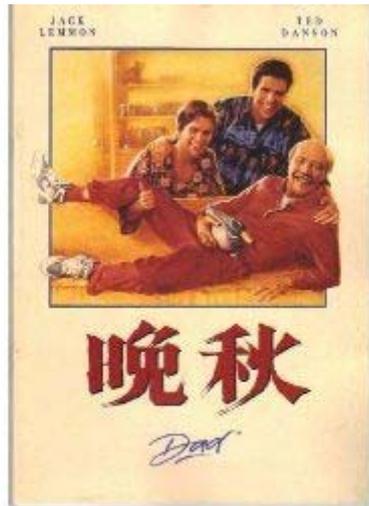
## 2011年度(社)尾道青年会議所 夏期講習 タイムスケジュール(案)

### 研修1日目

8月20日(土)	内容	詳細	場所
8:30~9:00	受付		シネマ尾道
9:00~9:30	開講式	理事長挨拶 委員長趣旨説明 研修概要説明	シネマ尾道
9:30~11:30	第1研修	映画鑑賞『晩秋』	シネマ尾道
11:30~13:30	移動・昼食		
13:30~15:30	第2研修	施設見学及び講演研修	公立みつぎ総合病院 保健福祉総合施設
15:30~16:00	移動・休憩		
16:00~17:00	第3研修	奉仕活動(草刈り及び清掃)	公立みつぎ総合病院 保健福祉総合施設周辺
17:00~18:30	自由時間	チェックイン・入浴 等	尾道ふれあいの里
18:30~20:30	夕食・居酒屋の青春	仮入会員紹介 担当:拡大推進会議	尾道ふれあいの里 本館3F あじさいの間
20:30~	自由時間		尾道ふれあいの里

### 研修2日目

8月21日(日)	内容	詳細	場所
7:30	起床	洗面・着替え	尾道ふれあいの里
7:50~8:00	朝礼・早朝散歩		尾道ふれあいの里 周辺
8:00~8:40	朝食	朝食・入浴・チェックアウト 等	尾道ふれあいの里 本館3F あじさいの間
8:40~9:40	第4研修	施設講演研修	尾道ふれあいの里 本館3F あじさいの間
9:40~9:45	閉講式	委員長総括 副理事長謝辞	公立みつぎ総合病院 保健福祉総合施設
9:45~10:00	移動・休憩		
10:00~12:00	8月例会・定時総会	例会・総会 担当:事務局	尾道ふれあいの里 本館3F あじさいの間
12:00~	解散		



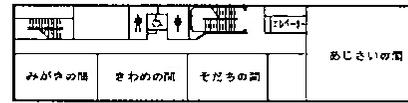
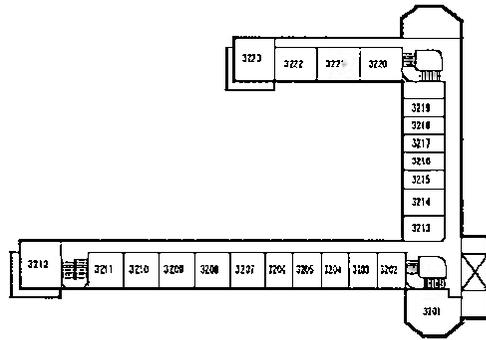
## 解説

年老いた父と息子の交流を通して、家族の絆を描くドラマ。エグゼクティヴ・プロデューサーはスティーヴン・スピルバーグとフランク・マーシャル、キャストリー・ケネディ。ウィリアム・ワートンの原作を基に、製作・監督・脚本はゲイリー・デイヴィッド・ゴールドバーグ、共同製作はジョゼフ・スターン、撮影はジャン・キーサー、音楽はジェームズ・ボナーが担当。出演はジャック・レモン、テッド・ダンソンほか。

## あらすじ

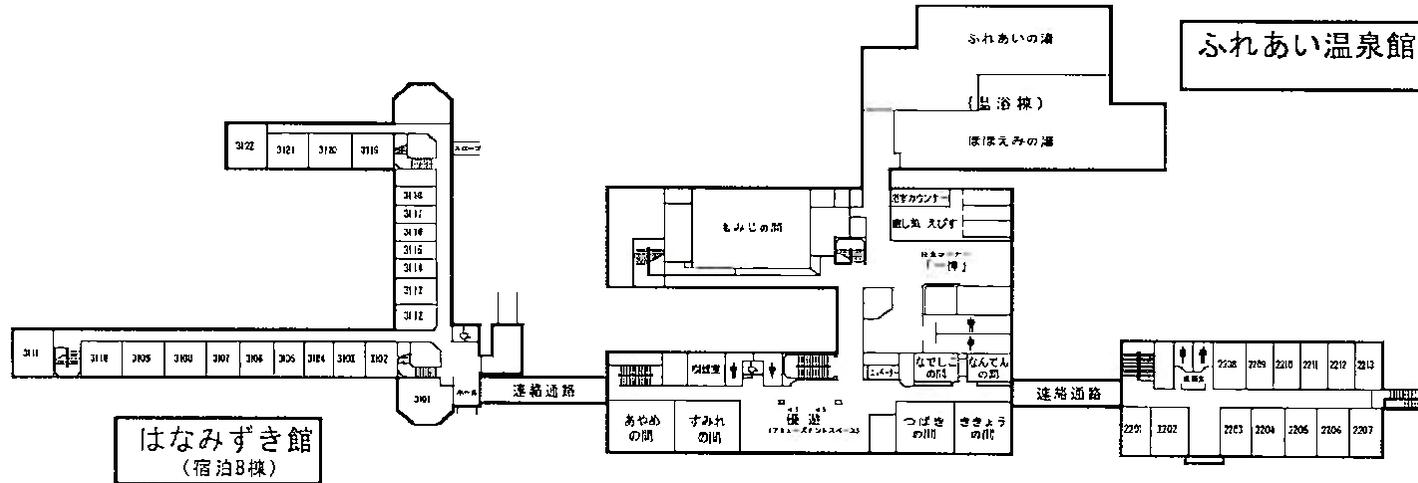
家族を犠牲にして仕事に生きるジョン・トレモン(テッド・ダンソン)のもとに、ある日母のベット(オリンピア・デュカキス)が心臓麻痺で倒れた、と知らせが入る。ジョンが病院に到着した時、母は安定を取り戻していたが、彼にとって逆に父のジェイク(ジャック・レモン)の老いた姿が驚きだった。そしてジョンはその日から、すっかり生気を失った父の面倒をみて、一緒に暮らしてゆくことを決意するのだった。息子の愛情あふれる介抱に、ジェイクはすっかり元気を取り戻す。そしてふたりのもとに、離れて暮らしていたジョンの息子ビリー(イーサン・ホーク)が訪ねてやって来る。そしてベットも退院。ジェイクは、久しぶりに娘のアニー(キャシー・ベイカー)やその夫マリオ(ケヴィン・スペーシー)たちにも囲まれ、幸せな日々を過ごす。しかしそんな折、ジェイクがガンに犯されていることが分かり、それを知らされたジェイクは、ショック状態に陥った。つきっきりのジョンの看病と、チャド医師(ゼイクス・モカエ)の配慮で、数週間後の朝、ジェイクは意識を取り戻す。しかし今度は、気の強いベットとの生活の中で、ジェイクはもうひとつの生活を夢みる二重人格的な行動をとるようになる。そんな夫に反発するベットも、ジョンの説得でそれを受け入れた。こうしてジェイクは、家族の理解に包まれて、静かに息を引きとるのだった。

地上 2 階

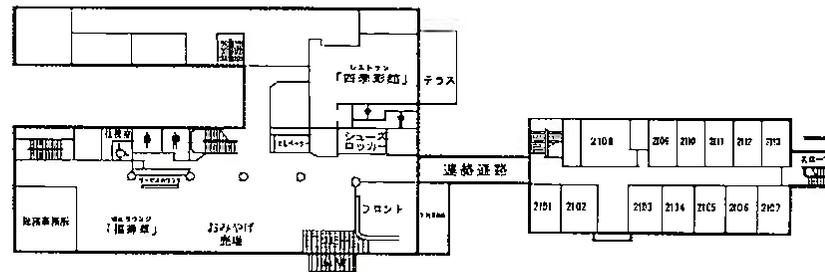


3 階

地上 1 階



2 階



1 階

さくら館  
(本館)

さつき館  
(宿泊A棟)

合計		29名						
客室番号	部屋タイプ	人数	利用者お名前					
1	3201	洋	2	様	様	様	様	様
2	3202	洋	1	様	様	様	様	様
3	3203	洋	1	様	様	様	様	様
4	3204	洋	1	様	様	様	様	様
5	3205	洋	1	様	様	様	様	様
6	3206	洋	1	様	様	様	様	様
7	3207	洋	2	様	様	様	様	様
8	3208	洋	2	様	様	様	様	様
9	3209	洋	2	様	様	様	様	様
10	3210	洋	2	様	様	様	様	様
11	3211	洋	2	様	様	様	様	様
12	3212	和	4	様	様	様	様	様
13				様	様	様	様	様
14	2102	和	4	様	様	様	様	様
15	2104	和	4	様	様	様	様	様
16				様	様	様	様	様
17				様	様	様	様	様
18				様	様	様	様	様
19				様	様	様	様	様
20				様	様	様	様	様
21				様	様	様	様	様
22				様	様	様	様	様

尾道JC 様

平成23年8月20日(土)

合計		40名							
	客室番号	部屋タイプ	人数	利用者お名前					
1	3101	洋	2	様	様	様	様	様	様
2	3102	洋	2	様	様	様	様	様	様
3	3103	洋	1	様	様	様	様	様	様
4	3104	洋	1	様	様	様	様	様	様
5	3105	洋	1	様	様	様	様	様	様
6	3106	洋	2	様	様	様	様	様	様
7	3107	洋	2	様	様	様	様	様	様
8	3108	洋	2	様	様	様	様	様	様
9	3109	洋	2	様	様	様	様	様	様
10	3110	洋	2	様	様	様	様	様	様
11	3111	和	4	様	様	様	様	様	様
12	3112	洋	2	様	様	様	様	様	様
13	3113	洋	2	様	様	様	様	様	様
14	3114	洋	1	様	様	様	様	様	様
15	3115	洋	1	様	様	様	様	様	様
16	3116	洋	1	様	様	様	様	様	様
17	3117	洋	1	様	様	様	様	様	様
18	3118	洋	1	様	様	様	様	様	様
19	3119	洋	2	様	様	様	様	様	様
20	3120	洋	2	様	様	様	様	様	様
21	3121	洋	2	様	様	様	様	様	様
22	3122	和	4	様	様	様	様	様	様

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

協議 事項

委員会名：事務局  
専務理事：高橋 武也

(1) 議案名 定款・運営規程の調査研究について

(2) 事業名 一般社団法人化にむけての定款変更・申請

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

(対内) 2010年度(社)尾道青年会議所は一般社団法人化に向けての意思決定を行いました。本年度はそれを引き継ぎ実際に広島県に申請を行いたいと思います。その為に必要な、定款変更を行いたい。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年8月21日(日)

b. 場 所 尾道ふれあいの里

c. 予算総額 ¥250,000- (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部86名 外部 名 計86名

(内部内訳：)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 山本 邦人

h. 実施手順・プログラム

2011年6月27日	第7回正副理事長会議	協議
7月 6日	第7回理事会	協議
7月	第8回正副理事長会議	審議
8月 8日	第8回理事会	審議
8月21日	定時総会	審議

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

大きな変更による混乱を避けるため、一般社団法人化の為に必要な変更を除いて極力旧定款の内容を引き継ぎました。また、毎年1月例会の際に総会を行うことで、年末年始に事務局へ大きな負担がかかっている事と、新年宴会の前に慌ただしく総会を行う必要があることから定時総会の時期を2月と8月に変更しました。

(6) 協議のポイント

① 役員の任期

② 定時総会の時期

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

今後は運営規程、庶務規程、経理規則等の変更も必要になってきます。そのために必要かつ重要な定款変更となりますので慎重にご検討いただき、忌憚のないご意見をお願い致します。

(9) 添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）

一般社団法人尾道青年会議所定款（案）

役員任期モデル（参考資料）

理事会

2011年7月6日

事業収支予算書(案)

事業名 一般社団法人化にむけての定款変更・申請

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			0	
			事業費繰入収入		250,000	-250,000	
			登録料収入			0	
			懇親会収入			0	
			販売収入			0	
			広告料収入			0	
			負担金収入			0	
補助金等収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入			0	
			地方公共団体補助金収入			0	
			民間補助金収入			0	
			国庫助成金収入			0	
			地方公共団体助成金収入			0	
寄付金収入	民間助成金収入	民間助成金収入	民間助成金収入			0	
			寄付金収入			0	
			募金収入			0	
収入合計				0	250,000	-250,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			小計	0	0	0			
		企画演出費支出	企画演出費支出	企画演出費支出	人件費支出			0	
					食事代支出			0	
					企画費支出			0	
					演出費支出			0	
					旅費交通費支出			0	
		小計	0	0	0				
		本部関係費支出	本部関係費支出	本部関係費支出	人件費支出			0	
					食事代支出			0	
					会場費支出			0	
					設営費支出			0	
					旅費交通費支出			0	
					通信費支出			0	
					運送費支出			0	
					消耗品費支出			0	
					レンタル料支出			0	
					保険料支出			0	
		渉外費支出			0				
		小計	0	0	0				
		講師関係費支出	講師関係費支出	講師関係費支出	食事代支出			0	
					旅費交通費支出			0	
					宿泊費支出			0	
					保険料支出			0	
					諸謝金支出			0	
					会合費支出			0	
		記念品代支出			0				
		小計	0	0	0				
		広報費支出	広報費支出	広報費支出	運営費支出			0	
					会場費支出			0	
					設営費支出			0	
					通信費支出			0	
					消耗品費支出			0	
					レンタル料支出			0	
					作成費支出			0	
		PR費支出			0				
		小計	0	0	0				
		資料作成費支出	資料作成費支出	資料作成費支出	通信費支出			0	
					資料費支出			0	
					消耗品費支出			0	
					レンタル料支出			0	
		作成費支出		250,000	-250,000				
		小計	0	250,000	-250,000				
		報告書作成費支出	報告書作成費支出	報告書作成費支出	通信費支出			0	
					資料費支出			0	
					消耗品費支出			0	
					レンタル料支出			0	
		作成費支出			0				
		小計	0	0	0				
		懇親会費支出	懇親会費支出	懇親会費支出	人件費支出			0	
					会場費支出			0	
					設営費支出			0	
					旅費交通費支出			0	
					運送費支出			0	
					レンタル料支出			0	
					保険料支出			0	
					飲食費支出			0	
		アトラクション費支出			0				
		小計	0	0	0				
		渉外費支出	渉外費支出	渉外費支出	役員渉外費支出			0	
					記念品代支出			0	
		小計	0	0	0				
		旅費交通費支出	旅費交通費支出	旅費交通費支出	旅費支出			0	
					交通費支出			0	
					宿泊費支出			0	
		小計	0	0	0				
		参加記念品代支出	参加記念品代支出	参加記念品代支出	参加記念品代支出			0	
					保険料支出			0	
					通信費支出			0	
					販売物品仕入支出			0	
					雑費支出			0	
					事業予備費支出			0	
		支出合計				0	250,000	-250,000	



## 第1章 総則

（名称）

第1条 本会は、一般社団法人尾道青年会議所（Onomichi Junior Chamber Incorporated）と称する。

（事務所）

第2条 本会は、主たる事務所を広島県尾道市に置く。

（目的）

第3条 本会は、会員の修練・奉仕・友情の信条のもと、人を育て地域社会と国家の健全な発展を目指し、資質の向上と啓発に努めるとともに国際的理解を深め世界の平和と繁栄に寄与することを目的とする。

（運営の原則）

第4条 本会は、特定の個人又は法人、その他の団体の利益を目的として、その事業を行わない。

2 本会は、これを特定の政党のために利用しない。

（事業）

第5条 本会は、第3条の目的達成のため次の事業を行う。

- （1）経済、社会、文化等に関する研究ならびにその改善発達に関する事業
- （2）社会奉仕事業および青少年問題に関する事業
- （3）国際青年会議所、社団法人日本青年会議所ならびに国内国外の青年会議所およびその他の諸団体と連携し、相互の理解と親善を増進する事業
- （4）会員の修練および相互の親睦に関する行事の開催
- （5）その他本会議所の目的を達成するために必要な事業

（公告）

第6条 本会の公告は、電子公告による。

- 2 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、官報に掲載する方法による。

## 第2章 会 員

### (会員の種別)

第7条 本会の会員は、次の2種とし、正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下、「一般法」という。）上の社員とする。

(1) 正会員 尾道市及びその周辺の地域に住所又は勤務先を有する20歳以上40歳未満の品格ある青年で、理事会において入会を承認された者をいう。ただし、年度内に40歳に達した場合は、その事業年度の終了まで正会員としての資格を有する。

(2) 特別会員 40歳に達した年の事業年度末まで正会員であって、理事会で承認されたものをいう。

### (入 会)

第8条 本会の正会員となろうとする者は、所定の入会申込書を理事長に提出し、理事会の承認を受けなければならない。

- 2 このほか入会に関する事項は、規則に定める。

### (会員の権利)

第9条 正会員は、本定款に定めるもののほか、本会の目的達成に必要なすべての事業に参加する権利を平等に享有する。

- 2 特別会員については別に定める。

### (会員の義務)

第10条 会員は、定款その他の規則を遵守し、本会の目的達成に必要な義務を負う。

- 2 正会員は、入会に際し総会において定める入会金を納入しなければならない。

### (退 会)

第11条 会員は、理事会において別に定める退社届（以下、「退会届」という。）を提出することにより、任意にいつでも退社（以下、「退会」という。）することができる。ただし、その事業年度の会費を納入しておかなければならない。

2 会員の退会は理事会に報告しなければならない。

（資格の喪失）

第12条 会員が次の各号の一に該当するときは、その資格を失う。

（1）退会したとき

（2）成年被後見人又は被保佐人になったとき

（3）死亡又は失踪宣告を受けたとき

（4）除名されたとき

（5）会費を納入せず、督促後なお会費を3ヵ月以上納入しないとき

（6）総正会員が同意したとき

（除 名）

第13条 正会員が、次の各号の一に該当するときは、総会において、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上の議決を得て、その正会員を除名することができる。

（1）本会の名誉を棄損し、又は本会の目的遂行に反する行為をしたとき

（2）本会の秩序を著しく乱す行為をしたとき

（3）その他、正会員として適当でないと認められたとき

2 前項の規定により正会員を除名しようとするときは、その会員に総会の1週間前までに、理由を付して除名をする旨の通知をし、除名の決議を行う総会において、弁明の機会を与えなければならない。

3 特別会員が第1項各号の一に該当するときは、理事会の決議により、当該会員を除名することができる。

4 除名が決議されたときは、その会員に対し通知するものとする。

（休 会）

第14条 正会員がやむを得ない事由により長期間各種会議，行事に出席できないときは，別に定める休会届を理事長に提出し理事会の承認を得て，休会することができる。

(会員資格喪失に伴う権利及び義務)

第15条 会員が第12条の規定によりその資格を喪失したときは，本会に対する会員としての権利を失い，義務を免れる。ただし，未履行の義務は，これを免れることはできない。

2 本会は，会員がその資格を喪失しても，既納の入会金，会費及びその他の拠出金品は，これを返還しない。

### 第3章 役員等

(役員)

第16条 本会に次の役員を置く。

- (1) 理事長 1名以上2名以内
- (2) 副理事長 2名以上10名以内
- (3) 専務理事 1名以上2名以内
- (4) 理事(前3号の理事を含む。) 20名以上60名以内
- (5) 監事 2名以上6名以内

(選任等)

第17条 理事及び監事は，総会においてこれを選任する。

- 2 理事は，正会員のうちから選任する。
- 3 理事長，副理事長及び専務理事は理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 4 監事は，本会の理事及び若しくは使用人を兼ねることができない。
- 5 その他，役員を選任に関して必要な事項は，規則に定める。

(理事の職務・権限)

第18条 理事は，理事会を構成し，本定款の定めるところにより本会の業務の執

行を決定する。

- 2 理事長は、一般社団法人・財団法人法上の代表理事とし、業務を統括する。
- 3 副理事長及び専務理事は、一般社団法人・財団法人法上の業務執行理事とし、業務を分担執行する。
- 4 理事長、副理事長及び専務理事は、毎事業年度毎に4カ月を超える間隔で2回以上、自己の職務執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第19条 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成すること。
- (2) 理事及び使用人に対して事業の報告を求め、又は本会の業務及び財産の状況を調査すること。
- (3) 各事業年度に係る計算書類及び事業報告等を監査すること。
- (4) 理事が不正の行為をし、若しくは当該行為をするおそれがあると認めるとき、又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、遅滞なくその旨を理事会に報告すること。
- (5) 理事会に出席し、必要があると認めるときは、意見を述べること。
- (6) 総会に出席し、必要があると認めるときは、意見を述べること。
- (7) 必要があると認めるときは、理事長に対し、理事会の招集を請求すること。
- (8) 前号の規定による請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集通知を発せられない場合は、その請求をした監事が、理事会を招集すること。
- (9) 理事が総会に提出しようとする議案、書類その他電磁的記録その他の資料を調査すること。この場合において、法令若しくは定款に違反し、又は著しく不当な事項があると認めるときは、その調査の結果を総会に報告すること。
- (10) 理事が本会の目的の範囲外の行為その他法令若しくは定款に違反する行為

をし、又はこれらの行為をする恐れがある場合において、当該行為によって本会に著しい損害が生ずる恐れがあるときは、当該理事に対し、当該行為をやめることを請求すること。

(任期)

第20条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する最終の事業年度に関する定時社員総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

2 理事は、辞任又は任期満了の場合においても、新たに選任されたものが就任するまで、なお理事としての権利義務を有する。

3 監事の任期は選任後2年以内に終了する最終の事業年度に関する定時社員総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

4 任期満了前に退任した監事の補欠として選任された監事の任期は、退任した監事の任期が満了する時までとする。

5 監事は、辞任又は任期満了の場合においても、後任者が就任するまで、なお監事としての権利義務を有する。

(辞任及び解任)

第21条 役員は、辞任することができる。

2 役員は、総会の決議によって解任することができる。

3 監事を解任する場合は、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上の議決に基づいて行わなければならない。

(直前理事長等)

第22条 本会に、任意の機関として直前理事長及び顧問（以下、「直前理事長等」という。）を置くことができる。

2 直前理事長等は、次の職務を行う。

(1) 理事長の相談に応じること

(2) 直前理事長等は、理事会の諮問に応じ、又は意見を述べることができる。

3 直前理事長等の選任及び解任は、理事会において決議する。

4 直前理事長は、前年度理事長がこれにあたり、直前理事長等の任期、辞任及び解任は第20条及び21条の規定を準用する。

(報酬等)

第23条 役員は無報酬とする。ただし、常勤の役員には別に定める役員等の報酬規定にしたがって算定した額を報酬等として支給することができる。

2 前項に関し必要な事項は、総会の決議により別に定める。

(取引の制限)

第24条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする本会の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする本会との取引

(3) この法人がその理事の債務を保証することその他理事以外の者との間における本会とその理事との利益が相反する取引

2 前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実を遅滞なく、理事会に報告しなければならない。

3 前2項の取り扱いについては第47条に定める理事会の規則によるものとする。

## 第4章 総会

(種類)

第25条 本会の総会は、定時総会（以下、「通常総会」という。）及び臨時総会の2種とする。

2 毎年2月に開催される通常総会をもって一般社団・財団法人法上の定時社員総会とする。

(構成)

第26条 総会は、全ての正会員をもって構成する。

(権限)

第27条 総会は、一般社団・財団法人法に規定する事項並びに本定款に別に定めるもののほか、次の事項を決議する。

- (1) 役員を選任及び解任
  - (2) 役員報酬の額又はその規程
  - (3) 定款の変更
  - (4) 各事業年度の事業報告及び決算の承認
  - (5) 本会の解散及び残余財産の処分方法
  - (6) 次に掲げる規則の制定、変更及び廃止
    - ①役員選任の方法に関する規則
    - ②会員資格に関する規則
    - ③会費及び入会金に関する規則
  - (7) 会員の除名
  - (8) 長期借入金並びに重要な財産の処分及び譲受
  - (9) 合併、事業の全部若しくは一部の譲渡
- (開 催)

第28条 通常総会は、毎年1回開催する。

2 臨時総会は、次に掲げる場合に開催する。

- (1) 理事会が決議したとき
  - (2) 議決権の10分の1以上を有する正会員から、会議の目的たる事項及び招集の理由を記載した書面により開催の請求が理事会にあったとき
- (招 集)

第29条 総会は、前条第2項第2号の場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。ただし、全ての正会員の同意がある場合には、その招集手続を省略することができる。

2 前条第2項第2号の場合を除き、総会を招集する場合は、次に掲げる事項の決定は、理事会の決議によらなければならない。

- (1) 総会の日時及び場所
- (2) 総会の目的である事項があるときは、当該事項
- (3) 総会に出席しない正会員が書面によって議決権を行使することができることとするときは、その旨
- (4) 総会に出席しない正会員が電磁的方法によって議決権を行使することができることとするときは、その旨
- (5) 前各号に掲げるもののほか法務省令で定める事項

3 理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった時は、その日から30日以内に臨時総会を招集しなければならない。

4 総会を招集する場合には、会議の日時、場所、目的である事項を記載した書面により、開催日の1週間前までに正会員に通知しなければならない。ただし、総会に出席しない正会員が書面により議決権を行使することができることとするときは、2週間前までに通知しなければならない。

5 理事長は、あらかじめ正会員の承諾を得たときは、当該正会員に対し、前項の書面による通知の発出に代えて、電磁的方法により通知を発することができる。

(議 長)

第30条 総会の議長は、理事長若しくは正会員のうち理事長の指名した者がこれにあたる。ただし、第28条第2項第2号に基づき臨時総会を開催した場合は、出席正会員のうちからこれを選出する。

(定足数)

第31条 総会は、総正会員の2分の1以上の出席をもって成立する。ただし、休会中の会員は現在数及び定足数に算入しない。

(議 決)

第32条 総会の議事は、一般社団・財団法人法第49条第2項及び本定款に特に規定するものを除き、出席した正会員の議決権の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

- 2 前項の場合において、議長は正会員として議決に加わることができない。
- 3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第15条に定める定足数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定款の枠に達するまでの者を選任することができる。

(書面による議決権の行使等)

第33条 やむを得ない理由により総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面または電磁的方法により議決権を行使し、又は法令の定めるところにより他の正会員を代理人として議決権の行使を委任することができる。

- 2 前項の場合において、第31条及び第32条第1項の規定の適用については、その正会員は出席したものとみなす。
- 3 理事又は正会員が、総会の決議の目的である事項について提案した場合において、その提案について正会員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の総会の決議があったものとみなす。

(議決権)

第34条 総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。

(議事録)

第35条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 議事録には、議長、理事長及び正会員のうちから選任された議事録署名人2人が署名押印しなければならない。

(総会規則)

第36条 総会の運営に関して必要な事項は、法令又はこの定款に定めるもののほか、総会において定める総会規則による。

## 第5章 理事会

(構成)

第37条 本会に理事会を置く。

2 理事会は全ての理事をもって構成する。

(権限)

第38条 理事会は、本定款に別に定めるもののほか、次の各号の職務を行う。

(1) 理事長、副理事長及び専務理事の選定及び解職。ただし、理事長の選出にあたっては、総会の決議により理事長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。

(2) 総会の日時及び場所並びに目的である事項の決定

(3) 規則の制定、変更及び廃止に関する事項

(4) 前各号に定めるもののほか本会の業務執行の決定

(5) 理事の職務の執行の監督

2 理事会は次に掲げる事項その他の重要な業務執行の決定を理事に委任することはできない。

(1) 重要な財産の処分及び譲受

(2) 多額の借財

(3) 重要な使用人の選任及び解任

(4) 従たる事務所その他重要な組織の設置、変更及び廃止

(5) 内部管理体制の整備（理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他本会の業務の適正を確保するために必要な法令で定める体制の整備）

(種類及び開催)

第39条 理事会は通常理事会及び臨時理事会の2種とする。

2 通常理事会は毎事業年度12回以上開催する。

3 臨時理事会は次の各号の一に該当する場合に開催する。

(1) 理事長が必要と認めたとき

(2) 理事長以外の理事から会議の目的である事項を記載した書面をもって理事長に招集の請求があったとき

(3) 前号の請求があった日から5日以内に、その日から2週間以内の日を理事会とする理事会の招集通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき

(4) 第19条第7号の規定により、監事から理事長に招集の請求があったとき、又は監事が招集したとき

(招 集)

第40条 理事会は、理事長が招集する。ただし、前条第3項第3号により理事が招集する場合及び前条第3項第4号後段により監事が招集した場合を除く。

2 理事長は、前条第3項第2号又は第4号前段に該当する場合は、5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする臨時理事会を招集しなければならない。

3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的である事項を記載した書面をもって、開催日の5日前までに各理事及び各監事に対し通知しなければならない。

4 前項の規定にかかわらず、理事及び監事の全員の同意があるときは、招集の手続きを経ることなく理事会を開催することができる。

(議 長)

第41条 理事会の議長は、理事長若しくは理事長の指名した者がこれにあたる。ただし、理事長を選任する場合に限り、理事の互選により議長を選任する。

(定足数)

第42条 理事会は、議決に加わることのできる理事の2分の1以上の出席をもって成立する。

(議 決)

第43条 理事会の議事は、本定款に別段の定めがあるもののほか、出席した理事

の過半数を持って決する。ただし、可否同数のときは議長の決するところによる。

- 2 前項の場合において、議長は理事として議決に加わることができない。
- 3 第1項の決議について特別の利害関係を有する理事は、議決に加わることができない。

(決議の省略)

第44条 理事が、理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、その提案について議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が異議を述べたときは、この限りではない。

(報告の省略)

第45条 理事若しくは監事が理事及び監事の全員に対し、理事会に報告すべき事項を通知した場合においては、その事項を理事会に報告することを要しない。

- 2 前項の規定は、第18条第6項の規定による報告には適用しない。

(議事録)

第46条 理事会の議事については、法令の定めるところにより議事録を作成し、議事録が書面をもって作成されているときは出席した理事及び監事は、これに署名または記名押印しなければならない。

- 2 前項の議事録が電磁的記録をもって作成されている場合は、当該電磁的記録に記録された事項については、法務省令で定める署名又は記名押印に代わる措置をとらなければならない。

(理事会規則)

第47条 理事会の運営に関して必要な事項は、法令又は本定款に定めるもののほか、理事会において定める理事会規則による。

## 第6章 例会及び委員会

(例会)

第48条 本会は、毎月1回以上（年12回以上）例会を開催する。

2 例会の運営については、理事会の議決により定める。

（委員会）

第49条 本会は、目的達成に必要な事項を調査、研究、審議し、又は実施するために委員会を置く。

2 委員会は、委員長、副委員長、幹事及び委員をもって構成する。

3 委員長及び副委員長は、正会員のうちから理事長が理事会の承認を得て委嘱する。

4 正会員は、理事長、副理事長、専務理事、監事及び直前理事長等を除き、原則として全員がいずれかの委員会に所属しなければならない。

5 委員会の議事録については、第46条第2項を準用する。

## 第7章 基金

（基金の拠出）

第50条 本会は、会員又は第三者に対し、一般社団・財団法人法第131条に規定する基金の拠出を求めることができるものとする。

（基金の取り扱い）

第51条 基金の募集、割当て、払込等の手続、基金の管理及び基金の返還等の取り扱いについては、理事会の決議により定める「基金管理規定」によるものとする。

（基金拠出者の権利）

第52条 本会は、第66条による解散のときまで基金をその拠出者に返還しないものとする。

2 前項の規定にかかわらず本会は、次条に定める基金の返還手続きにより、基金をその拠出者に返還できるものとする。

3 本会に対する基金の拠出者の権利については、他人に譲渡並びに質入及び信託

することはできないものとする。

(基金の返還の手続)

第53条 基金の返還は、定時総会の決議に基づき、一般社団・財団法人法第141条に規定する限度額の範囲内で行うものとする。

2 前条第2項の基金の返還手続については理事会の決議により定めるものとする。

(代替基金の積立)

第54条 基金の返還を行うため、返還される基金に相当する金額を代替基金として積み立てるものとし、その代替基金については取り崩しを行わないものとする。

## 第8章 財産及び会計

(特定財産の維持及び処分)

第55条 (削除)

3 特定財産の維持及び処分について必要な事項は、理事会の議決により定める。

(財産の管理・運用)

第56条 本会の財産の管理・運用は、理事長が行うものとし、その方法は、理事会の決議により別に定めるところによる。

(事業年度)

第57条 本会の事業年度は、毎年1月1日に始まり、同年12月31日に終わる。

(会計原則並びに区分)

第58条 本会の会計は、その行う事業に応じて、一般に公正妥当と認められる会計の慣行に従うものとする。

(事業計画及び収支予算)

第59条 本会の事業計画書及び収支予算書については、毎事業年度開始日の前日までに理事長が作成し、理事会の承認を得るものとする。これを変更する場合も同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない理由のために、予算が成立しない場合は、理事会の議決に基づき、予算成立の日まで前年度の予算に準じて総会までの収入及び支出とすることができる。

3 前項の収入及び支出は、新たに成立した予算の収入及び支出とみなす。

4 第1項の事業計画書及び収支予算書等については、毎事業年度の開始の日の前日までに行政庁に提出しなければならない。(※削除)

5 第1項の事業計画書及び収支予算書等については、主たる事務所に当該年度が終了するまでの間備え置くものとする。

(事業報告及び決算)

第60条 本会の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書（以下、「計算書類等」という。）を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を経て通常総会において承認を得るものとする。

2 本会は、第1項の通常総会の終結後直ちに、法令の定めるところにより、貸借対照表を公告するものとする。

(長期借入金及び重要な財産の処分又は譲受)

第61条 本会が資金の借入れをしようとするときは、その事業年度の収入を持って償還する短期借入金を除き、総会において総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上の議決を得なければならない。

2 本会が重要な財産の処分又は譲受を行おうとするときも、前項と同じ議決を得なければならない。

## 第9章 管理

(事務局)

第62条 本会の事務を処理するため、事務局を設置する。

2 事務局には所要の職員を置くことができる。

3 事務局の職員は、理事長が理事会の承認を得て任免する。

4 事務局の組織及び運営に関して必要な事項は、理事長が理事会の決議により別に定める。

(備え付け帳簿及び書類)

第63条 主たる事務所には、常に次に掲げる帳簿及び書類を備えておかなければならない。

(1) 定款その他諸規則

(2) 会員名簿及び会員の異動に関する書類

(3) 理事、監事の名簿

(4) 認定、認可等及び登記に関する書類

(5) 定款に定める理事会及び総会の議事に関する書類

(6) 財産目録 (※削除)

(7) 役員の報酬規程

(8) 事業計画書及び収支予算書

(9) 事業報告及び計算書類等

(10) 監査報告

(11) その他法令で定める帳簿及び書類

2 第1項各号の帳簿及び書類を主たる事務所に5年間備え置くものとする。

## 第10章 定款の変更、合併及び解散

(定款の変更)

第64条 この定款は、総会において総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上の議決により変更することができる。

(合併等)

第65条 本会は、総会において総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上の議決により、他の一般社団・財団法人法上の法人との合併、事

業の全部または一部の譲渡をすることができる。

2 前項の行為をしようとするときは、あらかじめその旨を行政庁に届けなければならない。(※削除)

(解 散)

第66条 本会は一般社団・財団法人法第148条第1号及び第2号並びに第4号ないし第7号までに規定する事由によるほか、総会において総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の4分の3以上の議決により解散することができる。

(残余財産の処分)

第67条 本会が解散等により清算するときに有する残余財産は、総会の決議により、本会等と類似の事業を目的とする他の公益法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(清算人)

第68条 本会の解散に際しては、清算人を総会において選任する。

(解散後の会費の徴収)

第69条 本会は、解散後においても清算完了の日までは、総会の議決を経てその債務を弁済するに必要な限度内の会費を解散の日現在の会員より徴収することができる。

## 第12章 補 則

(委 任)

第70条 本定款に別に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

附 則

1 本定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律および公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する

法律第106条第1項に定める一般社団法人の設立の登記の日から施行する。

2 本会の設立当初の役員は、第16条第1項の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによるものとし、その任期は第19条第1項及び第2項の規定にかかわらず、平成23年12月31日までとする。(※削除)

3 本会の設立初年度の事業計画及び予算は、第60条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによる。(※削除)

4 本会の設立初年度の事業年度は、第57条の規定にかかわらず、平成 年 月 日から平成23年12月31日までとする。(※削除)

5 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と、一般社団法人の設立を行ったときは、第57条の規定にかかわらず、解散の登記の日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

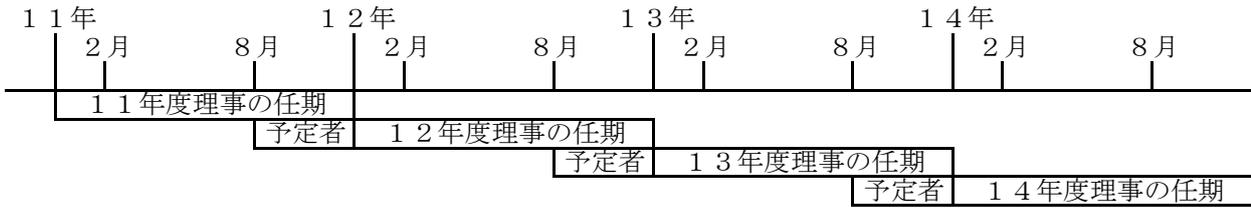
6 最初の代表理事及び業務執行理事は次のとおりとする。

・・・

※下線部分は、県の指摘により削除した部分です。

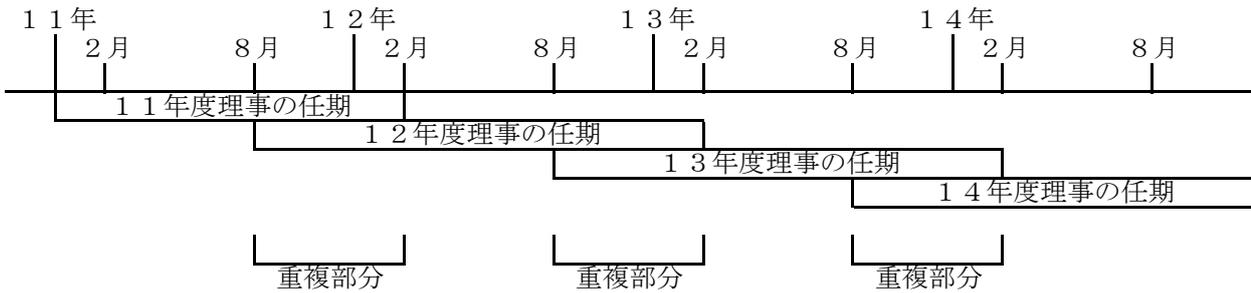
# 役員の任期 (モデル)

現行定款 (理事監事共通)

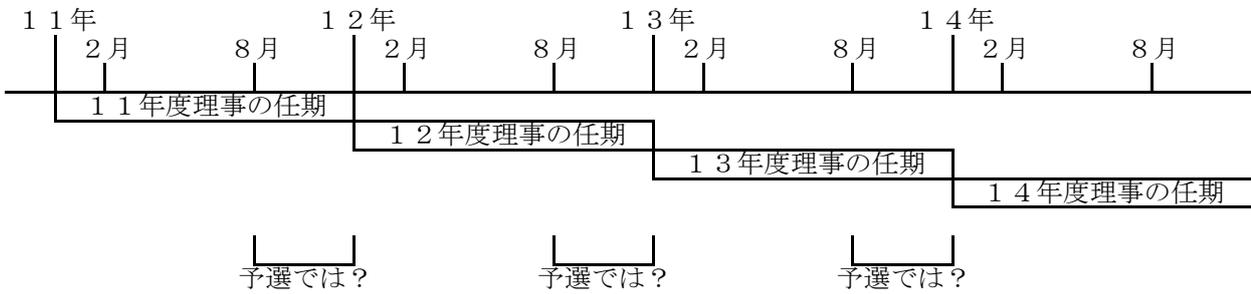


一般社団法人に移行した場合で…

(モデル1) …任期を2年とした場合 (理事監事共通)



(モデル2) …任期を1月1日から12月31日とした場合 (理事のみ)



(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

協議 事項

委員会名：ブロック会員研修実行委員会  
副実行委員長名：黒飛 元晴

(1) 議案名 新理事研修の調査・研究・実践 事業計画 (案) 予算 (案) について

(2) 事業名 新理事研修 テーマ「魅力～リーダーとして～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

新年度の理事が選出され、新しい年度の青年会議所活動がスタートとします。来年度はまた、記念すべき55周年にもあたる年でもあります。そこで、第51代理事長を勤められ、50周年の理事長で尾道青年会議所のトップとしてご活躍された平裕一先輩をお呼びし理事として自分の魅力をどのように発揮し尾道青年会議所を引っ張って来られたか、尾道青年会議所はどのような魅力があり、活動を通じて自分がどのように成長して行ったか、どのような歴史や伝統がある団体かをご講演いただきます。

また、初理事の方は、フロアメンバーとは異なった立場になろうとする今、どのように尾道青年会議所の魅力を発信し、委員会を引っ張って行くか抱負を主張頂くことで、理事としての責任を自覚し、意識の向上を図って頂きたいと考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 8月 24日 (水) 19:00～22:50

b. 場 所 グリーンヒルホテル尾道

c. 予算総額 〃 (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 49名 外部 1名 計 50名

内部内訳:

2011年度 理事長1名、直前理事長1名、監事2名、副理事長兼実行委員長1名、副理事長3名、専務理事1名、事務局長1名、理事セクレタリー1名、セクレタリー4名、ブロック会員研修実行委員会10名

2012年度 理事長予定者1名、監事2名(予定)、理事候補者21名(予定)

e. 動員計画

f. 外部協力者 平 裕一 先輩

g. 実施組織・推進リーダー ブロック会員研修実行委員会 副実行委員長 佐藤 敏章  
委員 吉原 敏兼

h. 実施手順・プログラム

2011年	6月27日(月)	第7回正副理事長会議	協議
	7月6日(水)	第7回理事会	協議
	7月28日(木)	第8回正副理事長会議	審議(予定)
	8月8日(月)	第8回理事会	審議
	8月24日(水)	新理事研修	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

理事長経験者をお招きしご講演頂くことで、新理事に対して緊張感を与え、理事のあり方を伝えることが出来ると思います。

また、来年度は記念すべき55周年となります。記念すべき50周年事業を理事長としてトップで体験された平先輩をお呼びしご講演頂くことで来年度の理事の皆様に変参考になると考えます。

また、初理事の方には、スピーチで自分の魅力を委員会運営においてどのように発揮していきたいか、理事としての抱負を主張頂き、平先輩に尾道青年会議所の魅力をご講演頂く事で尾道青年会議所の歴史・伝統についてより深くご理解頂くことが出来ると思います。

(6) 協議のポイント

内容・予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

理事選挙直後の開催となりますので各委員長の皆様におかれましては、理事候補の方々に事前に周知徹底し、日程調整の上、対象者は出席義務がある為、必ず全員出席になるようにお声かけをお願い致します。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

新理事研修プログラム (案)

新理事研修看板 (案)

講師プロフィール (参考資料)

新理事研修記録用紙その1 (参考資料)

新理事研修記録用紙その2 (参考資料)

会場図 (参考資料)

理事会 2011年 7月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 新理事研修

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			50,000	-50,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入			10,000	-10,000	
	登録料収入				245,000	-245,000	
	懇親会収入						
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	305,000	-305,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出		34,650	-34,650			
			設営費支出		7,000	-7,000			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	0	41,650	-41,650				
		企画演出費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			企画費支出			0			
			演出費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
		小計	0	0	0				
		本部関係費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			渉外費支出			0			
		小計	0	0	0				
		講師関係費支出	食事代支出			5,173	-5,173		
			旅費交通費支出				0		
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			諸謝金支出			11,111	-11,111		
			会合費支出			0			
		記念品代支出			0				
		小計	0	16,284	-57,934				
		広報費支出	運営費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
		PR費支出			0				
		小計	0	0	0				
		資料作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		作成費支出			250	-250			
		小計	0	250	-250				
		報告書作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		作成費支出			0				
		小計	0	0	0				
		懇親会費支出	人件費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出			245,000	-245,000		
		アトラクション費支出			0				
		小計	0	245,000	-245,000				
		渉外費支出	役員渉外費支出			0			
			記念品代支出			0			
		小計	0	0	0				
		旅費交通費支出	旅費支出			0			
			交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
		小計	0	0	0				
		参加記念品代支出			0	0			
		保険料支出			0	0			
		通信費支出			0	0			
		販売物品仕入支出			0	0			
		雑費支出			0	0			
		事業予備費支出				1,816	-1,816		
		支出合計				0	305,000	-305,000	

## 収支予算明細書(案)

事業名 新理事研修

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			50,000	
事業費繰入収入	事業予備費繰入収入			10,000	
登録料収入			5,000×49名	245,000	
合 計				305,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考	
事業費支出	会場設営費支出	会場費支出		34,650	グリーンヒルホテル尾道	
	会場設営費支出	設営費支出		7,000	(有)メディアジャンクション	
	小 計			41,650		
	講師関係費支出	食事代支出	懇親会飲食費	5,000	グリーンヒルホテル尾道	
	講師関係費支出	食事代支出	ペットボトル1本	173	グリーンヒルホテル尾道	
	講師関係費支出	諸謝金支出		11,111	平 裕一氏	
	小 計			16,284		
	資料作成費支出	作成費支出	1円×250	250	事務局	
	小 計			250		
	懇親会費支出	飲食代支出	5000円×49	245,000	グリーンヒルホテル尾道	
	小 計			245,000		
	小 計			0		
		参加記念品代支出				
		保 険 料 支 出				
		通 信 費 支 出				
		販売物品仕入支出				
		雑 費 支 出				
	事業予備費支出				1,816	
	合 計				60,000	

## 新理事研修プログラム(案)

- 18 : 30 受付
- 19 : 00 開会  
点鐘  
国歌並びに J C ソング斉唱  
理事長挨拶  
理事長予定者挨拶  
副実行委員長挨拶
- 19 : 15 初理事 3 分間スピーチ 第一研修  
「リーダーとして自分の魅力をどう発揮するか？」  
初理事として自分の魅力をどう青年会議所活動に繋げていきたいかまた、  
どのように委員会を導くか、初理事としての抱負など
- 19 : 55 講演 講師 平 裕一 先輩 第二研修  
「魅力～尾道青年会議所の魅力について～」  
初理事の方のスピーチも総評頂きながらご講演頂きます。
- 20 : 45 副理事長兼実行委員長挨拶
- 21 : 50 休憩・会場移動
- 21 : 00 懇親会 第三研修 グループディスカッション  
「尾道青年会議所の魅力について」  
「尾道青年会議所の過去の事業の検証」  
(55周年を迎えようとする今過去の魅力ある事業について)  
「イノベーションを起す為にどのように魅力ある活動をするか？」  
グループの司会・進行は理事経験者の中からお願いいたします。  
平先輩の講演内容も含み  
各テーブル事にどのような意見があったかまとめて下さい。

- 22 : 00      グループディスカッション発表  
各テーブルで議論された内容を発表します。  
発表時それぞれの内容について自分が JC 生活で経験し感じ  
た事・自分の思いなども含めて発表頂きます。
- 22 : 30      平 先輩総評  
グループディスカッションについて各テーブルから出た意見・発表  
を基に先輩の経験談等交えながら総評を頂きます。
- 22 : 35      質疑応答
- 22 : 45      直前理事長総評
- 22 : 50      閉会

## 講師プロフィール

### 平 裕一 (たいら ゆういち) 先輩

- 【生年月日】 昭和43年 4月 4日
- 【血液型】 B型
- 【職業】 (株)堀田クロス 代表取締役
- 【入会年度】 平成7年入会
- 【在籍年数】 13年

	LOM歴	出向歴
平成7年	会員開発室 会員交流委員会 委員	
平成8年	政策室 まちづくり推進委員会 委員	
平成9年	政策室 40周年実行委員会 委員	
平成10年	総務室 地区フォーラム運営特別委員会 委員	中国地区協議会 地区フォーラム実行委員会 幹事
平成11年	理事セクレタリー	
平成12年	会員室 会員交流委員会 委員長	
平成13年	終(つい)の住みか創造室 地域主権推進委員会 委員	広島ブロック協議会 コミュニティ部門 広域合併推進委員会 委員
平成14年	未来づくり室 我家の価値観創造委員会 副委員長	
平成15年	魅力あるJC創造会議 副議長	
平成16年	誇りあるまち創造室 次代の宝育成委員会 委員	広島ブロック協議会 地球の環創造部門 次世代育成委員会 委員
平成17年	専務理事	
平成18年	会員開発室 副理事長	
平成19年	理事長	びんご連邦理事長会議
平成20年	直前理事長 総務室 拡大研修委員会 委員	

# 新理事研修記録用紙

## 研修 1 3分間スピーチ用メモ用紙

### 1、尾道の魅力について


### 2、委員会活動に自分の魅力をどう繋げていきたいか？


### 3、初理事としての抱負


# 新理事研修記録用紙

## 第3研修

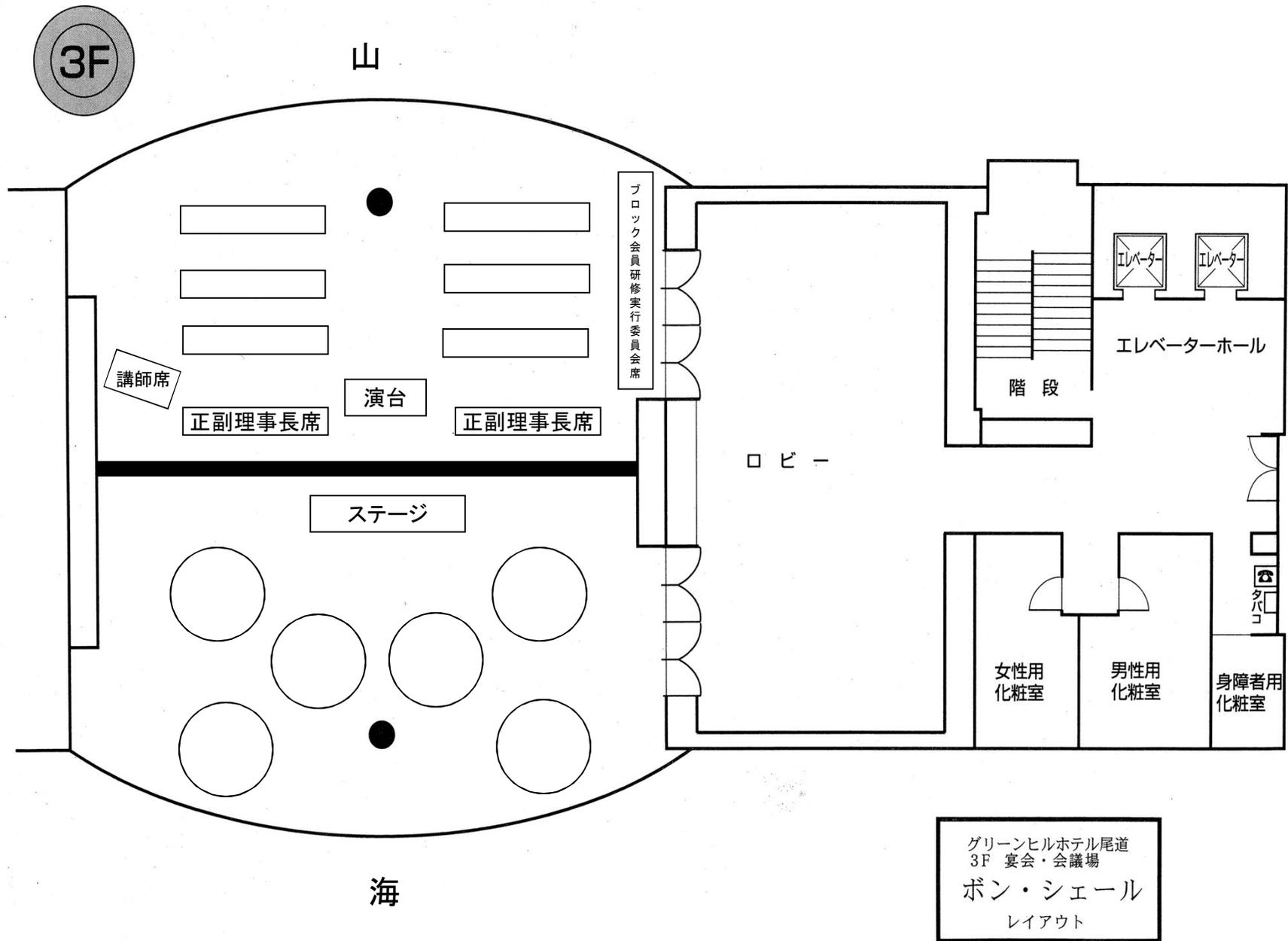
### 1、「尾道青年会議所の魅力について」


### 2、「尾道青年会議所の過去の事業の検証」

(55周年を迎えようとする今過去の魅力ある事業について)


### 3、「イノベーションを起す為にどのように魅力ある活動をするか？」


新理事研修会場レイアウト(参考資料)



(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

協議 事項

委員会名：LOVEしまなみ委員会

委員長名：河井 茂

(1) 議案名 しまなみ海道の魅力調査・研究の実践 事業計画 (案) 予算 (案) について

(2) 事業名 しまなみ音楽フェス ～絆～

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

しまなみ海道、尾道—今治ルートが開通して12年目となる現在、尾道から今治までの町や島々の交流はより盛んになり、芸術・文化交流としてもつながりが深くなっていると感じます。そんな中、新たな魅力の発信として音楽という芸術・文化でしまなみ海道を県内はもちろん、全国に発信できたらと考えます。音楽の力には人に与える影響力や人に伝える力、心に訴えるものがあり、歌い手と聞き手が同じ空間を共有でき楽しめる魅力があると考えます。音楽を通じてしまなみ海道沿線の人と人の絆を、そしてしまなみ海道へと訪れる人と人の絆というものを一層深めていきたいと考えます。そこで、今回の事業のテーマを「絆」とし、しまなみ海道のほぼ中心となる瀬戸田サンセットビーチにて音楽フェスティバルを開催し、多くの方々にしまなみ海道へ来て頂き、しまなみ海道の魅力を感じて頂き、そして全国へ発信していきたいと考えます。

b. (対内)

この事業を通じて、しまなみ海道の魅力を再認識し発信することで、我々青年会議所の活動をより多くの方々に認知していただき、まちづくりに関わる団体として、更なる明るい豊かなまちづくり活動への一助となると考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年8月28日(日) 12:00~19:00

b. 場 所 瀬戸田サンセットビーチ 野外ステージ・グラウンド

c. 予算総額 ￥1,590,000

d. 参加人員 内部86名 外部1000名 計1086名

e. 動員計画 ポスター、チラシを企業・団体・マスコミ各社に配布

f. 外部協力者 尾道大学軽音楽部20名、出演者(詳細は別紙)

g. 実施組織・推進リーダー LOVEしまなみ委員会 委員 青山 暢克

h. 実施手順・プログラム

2011年	6月27日(月)	第7回正副理事長会議	協議
	7月6日(水)	第7回理事会	協議
	7月25日(月)	第8回正副理事長会議	審議
	8月8日(月)	第8回理事会	審議
	8月28日(日)	事業実施	

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

出演者は年齢・プロ・アマ・ジャンルを問わず参加していただくことでより幅広い来場者が期待できます。またこの事業を通じて、このたびの東日本大震災の被災地気仙沼で震災復興支援活動に取り組んでいる方々にバンド出演や飲食ブース出店、震災に関するパネル展示にて現地の状況やこれからの取り組みを来場者に伝えていただきます。会場に来られた方々には復興メッセージをいただき、心の復興支援が出来たらと考えます。

(6) 協議のポイント

内容・予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

メンバーの皆様には、より多くの方にご来場いただけますよう当事業に関するお声かけをお願い致します。またお時間許されましたら前日の設営及び当日の運営のご協力をお願い申し上げます。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

出演者一覧 (案)

タイムスケジュール (案)

会場設営図 (案)

ポスター・チラシ配布先リスト (案)

広報活動依頼先一覧 (案)

開催趣意書及び企画書 (案)

動員計画 (案)

安全管理・事故対策 (案)

人員配置計画 (案)

備品リスト (案)

当日観客向け配布チラシ (案)

企業協賛看板 (案)

メッセージ白布デザイン (案)

出演団体様向け企画書及び要望書 (案)

会場付近図 (参考資料)

音楽機材セッティング図 (参考資料)

ポスター・チラシデザイン (参考資料)

ポスター・チラシ配布先リスト (参考資料)

理事会

2011年7月6日

事業収支予算書(案)

事業名 しまなみ音楽フェス ～絆～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入			1,000,000	-1,000,000	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入				500,000	-500,000	
	負担金収入				90,000	-90,000	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	1,590,000	-1,590,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出		80,000	-80,000	
			食事代支出			0	
			会場費支出		57,560	-57,560	
			設営費支出		616,900	-616,900	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			小計	0	754,460	-754,460	
		企画演出費支出	人件費支出		268,333	-268,333	
			食事代支出		15,000	-15,000	
			企画費支出			0	
			演出費支出		22,500	-22,500	
			旅費交通費支出		183,120	-183,120	
		小計	0	488,953	-488,953		
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		渉外費支出			0		
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
宿泊費支出				0			
保険料支出				0			
諸謝金支出				0			
会合費支出				0			
記念品代支出			0				
小計	0	0	0				
広報費支出	運営費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	通信費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出		179,920	-179,920			
PR費支出			0				
小計	0	179,920	-179,920				
資料作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
作成費支出			0				
小計	0	0	0				
報告書作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	作成費支出			0			
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
アトラクション費支出			0				
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	交通費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計	0	0	0				
参加記念品代支出			0				
保険料支出		4,600	-4,600				
通信費支出			0				
販売物品仕入支出			0				
雑費支出		20,000	-20,000				
事業予備費支出		142,067	-142,067				
支出合計				0	1,590,000	-1,590,000	

## 収支予算明細書(案)

事業名 しまなみ音楽フェス ～絆～

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備 考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			1,000,000	
負担金収入	協賛金収入	ドリンク会社協賛	ドリンク会社協賛金	50,000	
		飲食ブース出展	飲食ブース出展料 4店舗×¥10,000	40,000	
広告料収入	企業協賛金収入	企業協賛金	企業協賛金 50社×¥10,000	500,000	
合 計				1,590,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備 考	
事業費支出	会場設営費支出	会場費支出	会場使用料(照明費含む)	57,560	瀬戸田サンセットビーチ	
		設営費支出	音響設備設営料	500,000	マンテツプランニング	
			ステージ看板	60,900	メディアジャンクション	
			道路案内看板2×¥5000	10,000	水ノ上災害防具	
			ゴミ回収コンテナ	40,000		
			飲食ブースプロパンガス	6,000	高垣設備	
		人件費支出	警備員 4名×¥20000	80,000	エイチアイカンパニー	
	小 計				754,460	
	企画演出費支出	人件費支出	司会者出演料	33,333	横山雄二氏	
			出演料	100,000	森田直幸氏(所属事務所へ支払い)	
			出演料	100,000	ひまり(所属事務所へ支払い)	
			出演料	35,000	マウンテンマウス	
		旅費交通費支出	東北ブース出展者交通費(尾道-気仙沼)	157,620	3名×¥52,540	
			東北ブース出展者宿泊費	25,500	3名×¥8,500 尾道国際ホテル	
		演出費支出	東北支援 寄せ書き用 白布	12,000	総合衣料ももたに	
			寄せ書き用マジック等 筆記用具	10,500	ダイソー	
		食事代支出	出演者・スタッフ飲料水	15,000	ラムー	
	小 計				488,953	
	広報費支出	作成費支出	ポスター、チラシ	145,320	メディアジャンクション	
			ホームページ作成	28,500	メディアジャンクション	
			当日観客用配布チラシ紙・印刷1200部	6,100	ネット印刷 (株)マルニ	
	小 計				179,920	
	小 計				0	
	小 計				0	
		参加記念品代支出				
	保険料支出		賠償責任保険	4,600	(株)NK	
	通信費支出					
	販売物品仕入支出					
	雑費支出		医療用薬品、氷など	20,000	ひまわり薬局	
事業予備費支出				142,067		
合 計				1,590,000		

## 出演者・アーティスト(案)

<総合司会> 横山 雄二 様(RCC 中国放送 アナウンサー)



テレビ・ラジオ番組でも活躍中

<スペシャルゲスト①> 森田 直幸 様(俳優)



NHK 朝の連続テレビ小説「てっぱん」にも出演。ドラマ・舞台・映画など幅広く活躍中。  
ファンキーモンキーベイビーズの新课PVに主役出演している。

<スペシャルゲスト②> 池永 憲彦 様(ミュージシャン)



広島県尾道市出身

2001年 ポップスバンド「ジャンクルーズ」を結成。

2003年 Sound Contest03 にて全国大会関東代表でグランプリを受賞。

2004年 関西ミュージックインディーズアワード(特別協賛:大塚製薬)にて準グランプリを受賞。

2005年8月26日にファーストアルバム「WILD JOURNEY」で全国デビューを果たす。

2008年春に三枚目のアルバムが「pal-let」がリリースされた。

喉の病気(声帯結節)の発覚からジャンクルーズ活動休止へ。活動休止をきっかけに、パラリンピックに着目し応援活動始める。新プロジェクト **Happy Japan Project (HJP)** を発足。

2008年から本格始動。

地元尾道での支持も大きく、単独ライブの他、小学校での講演や祭り出演なども依頼され、地元紙などの取材も多数受ける。

現在、地元尾道で THE 東南西北の清水伸吾氏、大池茂文氏、ギタリストの有木暢朗氏と共に Plastic Ono☆Michi Band を結成。

その他にHJPイベント企画や、実家の食材卸会社頑固屋有限会社取締役としての尾道ラーメンを主としたメニュー作り、開店指導などの活動も行っている。

#### <スペシャルゲスト③> ひまり(ミュージシャン)



大阪のストリート出身のメジャーデビューしている男性デュオ。

リーダー松瀬 一昭、サブリーダー門松 良祐。リーダーの松瀬一昭さんは因島出身。

2002年 ひまり結成。インディーズ時代には大会などで多くの賞を受賞。

2006年 プロダクション契約を結び、メジャーデビュー

2007年 ファーストミニアルバム「ひまり」(7/18)リリース

2ndミニアルバム「あかね色」(11/7)リリース

全国各地でワンマンライブツアーを行い多くの動員に成功している。

全国各地の音楽フェス、学園祭にも多数出演。

尾道みなと祭りをはじめとする地元のイベントにも精力的に出演。

7/13 待望の2nd シングル「ヒカリ/尾道の夏」をリリース

#### <アマチュアバンド>

- ① 尾道大学軽音楽部
- ② LBD
- ③ マウンテンマウス
- ④ 尾道バンド
- ⑤ 尾道バンド
- ⑥ 今治バンド
- ⑦ 気仙沼市バンド

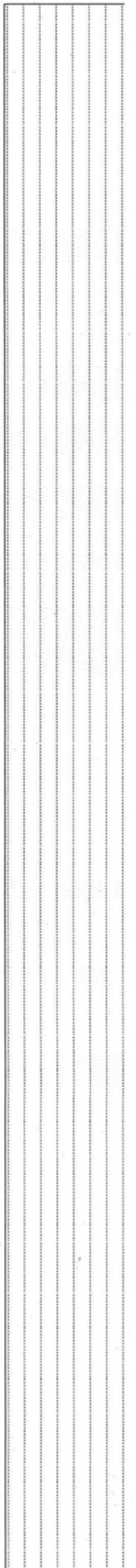
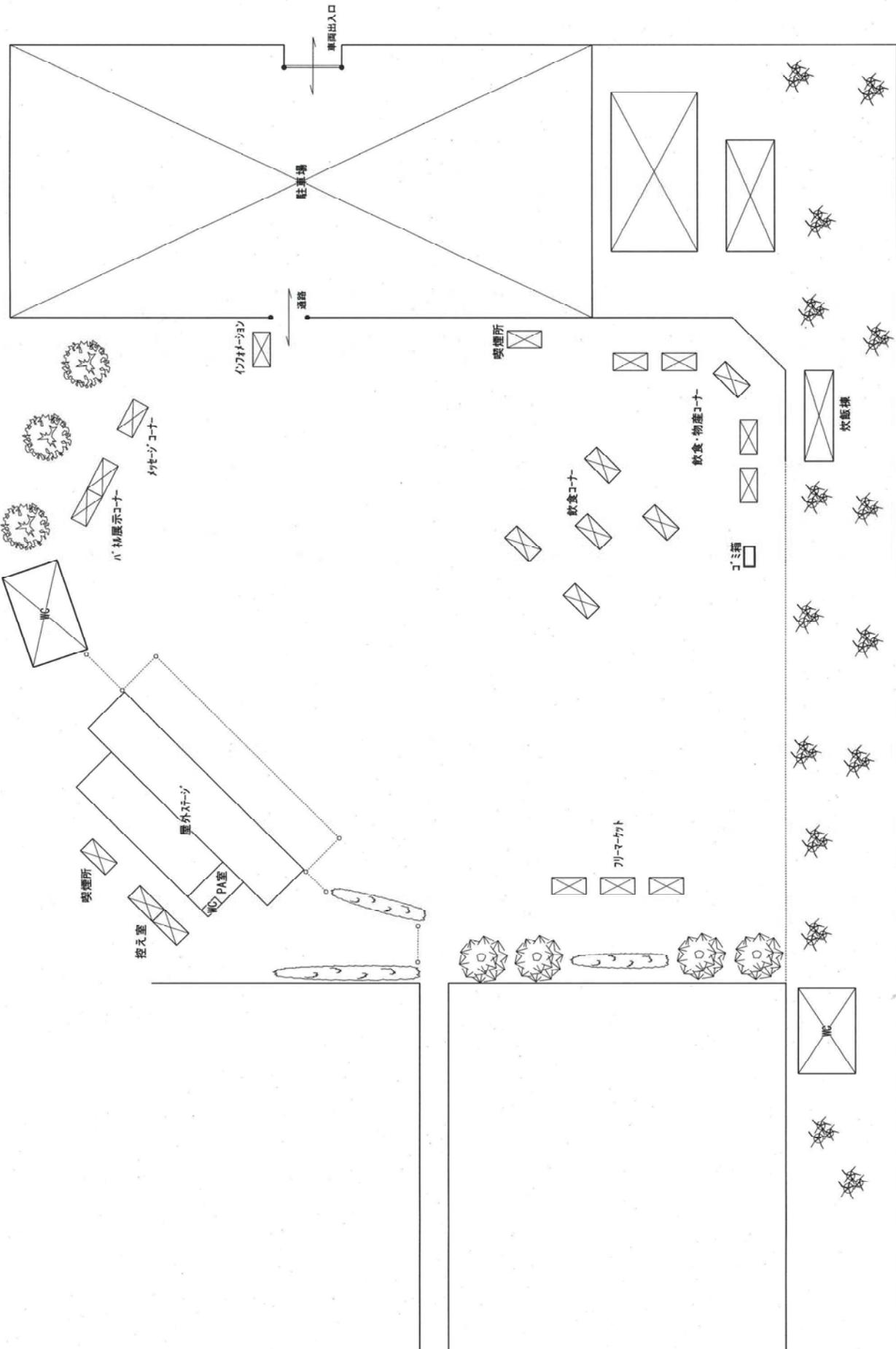
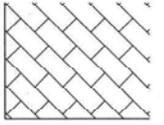
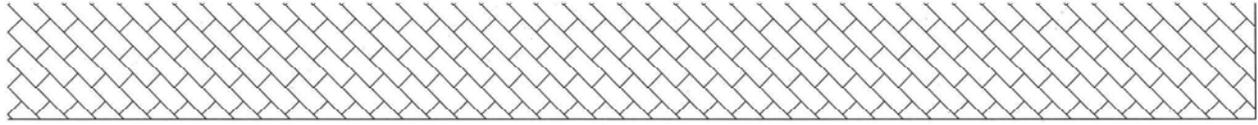
#### <その他> 佐藤 由美子 様(気仙沼市より)

NHK 番組「朝イチ」にも紹介された、気仙沼の復興活動の中心人物である。

## タイムスケジュール(案)

開場	12:00
開会	13:00(主催者挨拶など)
スペシャルゲスト①	13:30(森田 直幸)
アマチュアバンド①	14:00(尾道大学軽音楽部)
アマチュアバンド②	14:30(LDB)
アマチュアバンド③	15:00(尾道バンド)
スペシャルゲスト②	15:30(池永 憲彦・佐藤 由美子)
アマチュアバンド④	16:00(気仙沼市バンド)
アマチュアバンド⑤	16:30(今治バンド)
アマチュアバンド⑥	17:00(尾道バンド)
アマチュアバンド⑦	17:30(マウンテンマウス)
スペシャルゲスト③	18:00(ひまり)
エンディング	18:40
閉会	19:00

- ※ アマチュアバンドの持ち時間は30分。(セッティング 10分・演奏15分・退場5分)。
- ※ 演奏終了から次のアーティストの演奏開始までの空き時間が15分となる。  
この空き時間は、横山氏・森田氏のトークやBGMなどで場を盛り上げる。



ポスター・チラシ配布先リスト(案)

依頼先	ポスター	チラシ
尾道市役所	5	20
尾道商工会議所	5	20
尾道しまなみ商工会青年部	5	20
因島商工会	5	20
瀬戸田商工会	5	20
経済同友会	5	20
尾道法人会	2	5
尾道ロータリークラブ	5	20
尾道東ロータリークラブ	5	20
尾道ライオンズクラブ	5	20
尾道みなとライオンズクラブ	5	20
尾道瑠璃ライオンズクラブ	5	20
向島ライオンズクラブ	5	20
パイロットクラブ	5	20
ソロボチニスト	5	20
尾道大学	20	100
尾道観光協会	20	100
因島観光協会	20	100
尾道ベイトウン組合	20	100
尾道飲食組合	5	20
尾道FM	5	20
尾道ケーブルテレビ	5	20
備後経済レポート社	2	5
ビジネス情報	2	5
経済レポート(尾道支局)	2	5
山陽日日新聞社	2	5
中国新聞社	2	5
読売新聞社	2	5
朝日新聞社	2	5
NHK広島放送局	2	5
RCC 中国放送	2	5
広島テレビ	2	5
広島ホームテレビ	2	5
テレビ新広島	2	5
テアトロシエルネ	5	20
JR尾道駅、JR東尾道駅、JR新尾道駅(新幹線)	6	60
グリーンヒル尾道	5	20
尾道国際ホテル	5	20
西山別館	5	20
尾道第一ホテル	5	20
尾道ロイヤルホテル	5	20
(社)今治青年会議所	10	40
広島県内 11青年会議所	55	220
今治市役所	5	20
(社)今治観光協会	5	20
瀬戸田サンセットビーチ	20	100
楽器店(尾道)5店舗	5	10
楽器店(福山)25店舗	25	10
楽器店(三原)3店舗	3	10
楽器店(今治)8店舗	8	10
ライブハウス(尾道)1会場	5	10
ライブハウス(福山)4会場	20	40
ライブハウス(今治)1会場	5	10
尾道青年会議所現役メンバー	172	172
計	565	1657
*その他配布先は適宜追加する。		

広報活動 依頼先一覧(案)

	報道機関・各種団体名	住所	電話番号 FAX番号	担当部署 担当者名	e-mailアドレス	配信先
1	尾道市役所	〒722-8501 尾道市久保1丁目15-1	0848-25-7111 0848-37-2740	*各担当部署へは個別に連絡を取		FAX
2	尾道市役所 秘書広報課 秘書係	〒722-8501 尾道市久保1丁目15-1 尾道市役所 4階	0848-25-7303	*主として尾道市長への報告 や 連絡のための連絡先		
3	尾道ケーブルテレビ	〒722-0037 尾道市西御所町12-15 第6堀田ビル7階	0848-24-0050 0848-24-0510	製作グループ 野田 克人	<a href="mailto:noda@octv.co.jp">noda@octv.co.jp</a>	FAX
4	尾道エフエム放送	〒722-0035 尾道市土堂2丁目3-23	0848-20-0794 0848-20-0795	局長 川村佳己	局長補佐 秋元 敏宏 <a href="mailto:794@fmo.co.jp">794@fmo.co.jp</a> <a href="mailto:akimo@fmo.co.jp">akimo@fmo.co.jp</a>	メール
5	山陽日日新聞社	〒722-0045 尾道市久保2丁目6-21	0848-37-2615 0848-37-0505	社長 秋田 清	秋田 完 <a href="mailto:tamo321@eagles.ocn.ne.jp">tamo321@eagles.ocn.ne.jp</a>	FAX
6	中国新聞尾道支局	〒722-0036 尾道市東御所町1-20	0848-22-5258 0848-20-0052		<a href="mailto:md_inoue@chugoku-np.co.jp">md_inoue@chugoku-np.co.jp</a>	FAX
7	NHK広島放送局	〒730-8672 広島市中区大手町2-11-10	082-504-5111			
8	広島ホームテレビ	〒730-8552 広島市中区白島北町19-2	082-221-7110	報道部 細田重成	<a href="mailto:hosoda@shinnippo.co.jp">hosoda@shinnippo.co.jp</a>	
9	テレビ新広島	〒734-8585 広島市南区出汐2-3-19				
10	RCC 中国放送	〒730-8504 広島市中区基町21-3	082-222-1155			
11	広島テレビ	〒730-8575 広島市中区中町6-6	082-249-1212	井坂 雄幸 (広島JC OB)	<a href="mailto:vasui@kohhoh.co.jp">vasui@kohhoh.co.jp</a>	
12	(株)経済リポート	〒722-0805 福山市御門町3-5-8	084-931-2000 084-921-0244		<a href="mailto:info@keizai.co.jp">info@keizai.co.jp</a>	
13	(有)備後レポート社	〒722-0014 尾道市新浜1丁目14-31	0848-22-2214 0848-23-2721		<a href="mailto:report@bingoweb.co.jp">report@bingoweb.co.jp</a>	
14	(株)経済リポート尾道支局		090-77792363	西亀 悟		
15	(社)尾道観光協会	〒722-0046 尾道市長江1-3-3	0848-37-9736	見永	<a href="mailto:minaga@ononavi.jp">minaga@ononavi.jp</a>	

平成23年 7月吉日

関係諸団体各位

社団法人 尾道青年会議所  
理事長 手塚 淳三

## 趣 意 書

拝啓 初夏の候ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

西瀬戸自動車道（しまなみ海道） しまなみ海道、尾道ー今治ルートが開通して12年目となる現在、尾道から今治までの町や島々の交流はより盛んになり、芸術・文化交流としてもつながりが深くなっていると感じます。そんな中、新たな魅力の発信として音楽という芸術・文化でしまなみ海道を県内はもちろん、全国に発信できたらと考えます。音楽の力には人に与える影響力や人に伝える力、心に訴えるものがあり、歌い手と聞き手が同じ空間を共有でき楽しめる魅力があると考えます。音楽を通じてしまなみ海道沿線の人と人との絆を、そしてしまなみ海道へと訪れる人と人との絆というものを一層深めていきたいと考えます。そこで、今回の事業のテーマを「絆」とし、しまなみ海道のほぼ中心となる瀬戸田サンセットビーチにて音楽フェスティバルを開催し、多くの方々にしまなみ海道へ来て頂き、しまなみ海道の魅力を感じて頂き、そして全国へ発信していきたいと考えます。

関係各位の皆様におかれましては、どうぞこの「しまなみ音楽フェス ～絆～」へのご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

**事業概要:** 広島県内外のアマチュアバンド、及びプロミュージシャンによる野外ライブ。

しまなみ海道沿線のフードコーナー。宮城県の物産販売コーナー。

東日本大震災被災地の状況を写真パネルで紹介。復興支援メッセージの募集。

義損金募金コーナー。

\*会場を瀬戸田とすることで、多くの方にしまなみ海道に来て頂き、その魅力を感じて頂くことを目的とする。

\*音楽を通じて人と人との絆を育み、しまなみ海道の魅力を発信する。

\*被災地 気仙沼としまなみ海道との「人と人との交流」をはかる。

**実施日時:** 2011年8月28日(日) 12:00～19:00

**会 場:** 瀬戸田サンセットビーチ 野外ステージ・グラウンド

**主 催:** 社団法人 尾道青年会議所

## 動員計画（案）

<出演者による集客> 650名

- ① 横山雄二氏・森田直幸氏の出演（100名）
- ② 池永憲彦氏の出演・動員協力（100名）
- ③ ひまりの出演・動員協力（100名）
- ④ アマチュアバンドの動員協力（350名：7バンド×50名）

<広報活動による集客> 350名

- ① マスコミ・雑誌での広報活動
- ② ポスター・チラシ配布による告知
- ③ 協賛企業による協力

以上で1000名の動員が見込めると考える。

<その他の集客手法>

- ① 飲食ブースの出店  
しまなみ海道ブースを3、気仙沼ブース1、ドリンクブース2の6ブースを出店し食事と共に音楽を楽しんで頂く。
- ② 東北復興支援ブースの設置  
震災津波の写真パネル展示や気仙沼市の震災復興活動の中心人物佐藤由美子さんに現状やこれからの思いなど伝えていただきます。義援金コーナーを設け、森田直幸さんやひまりさんにも呼びかけのお手伝いをいただきます。また来場者の方々に復興に向けた絆メッセージをいただく。
- ③ フリーマーケットの出店  
尾道手工房のフリーマーケット（おのみち手しごと市）。主婦の方々が中心で約300名の会員数があり出展品はすべて手作り。おのみち手しごと市は開催を重ねるたび来場者が増え、フリーマーケットにお越しいただいた方々にも音楽を楽しんで頂く。
- ④ チャリティーオークション・CD販売  
出演者の方々の私物にサイン入りでチャリティーオークションを行う。  
プロミュージシャンひまりのサイン入りCD、グッズ販売

## 安全管理・事故対策（案）

### <駐車場の警備・誘導>

警備員 4 名の上、J Cメンバー、ボランティア 12 名の 16 名体制  
4 箇所の駐車場（1 箇所：警備員 1 名 J Cメンバー、ボランティア 3 名）

### <会場の警備>

出演者の警備、ステージ前の警備、会場内の警備として 14 名体制（J Cメンバー、ボランティア）

### <観客の事故保険対応>

施設賠償責任保険にて対応 1 名 1 事故 3 億円

### <観客の体調不良など>

インフォメーションブースにて受付。8 月当番医確認。  
病院：瀬戸田市民病院 因島総合病院 因島医師会病院

## 人員配置計画（案）

< 8月27日（土）：前日 >

- 設営備品の積込・運搬（9：00～12：00）11名（LOVEしまなみ委員会）

尾道市内でテント・長机・椅子の積込作業後、サンセットビーチへ移動

- 会場設営（13：00～17：00）21名（政策室）

ステージ設営（音響業者）

会場内外のテント・長机・椅子・看板などの設置

< 8月28日（日）：当日 > 51名（JC27名、ボランティア20名、警備員4名）

- 集合・打ち合わせ・準備（9：00～11：00）

- 各担当に配置（11：30～19：00）

飲食ブース設営・管理	1名（JC）
飲食ブース誘導係	5名（JC2+ボラ3）
駐車場誘導係	16名（警備員4+JC6+ボラ6）
プロ出演者担当	2名（JC）
寄せ書きコーナー担当	2名（ボラ）
義損金コーナー管理担当	2名（JC）
インフォメーションブース	3名（JC）
医療ブース	2名（JC）
舞台袖管理・警備	2名（ボラ）
アマバンド楽屋廻り警備・誘導	4名（JC2+ボラ2）
プロ楽屋廻り警備・誘導	2名（JC）
会場 観客誘導整理・警備	10名（JC5+ボラ5）

- 片付け作業（19：00～20：00）

< 8月29日（月）：次日 >（9：00～12：00）11名（LOVEしまなみ委員会）

- テントの積込・搬出

サンセットビーチでテント・長机・椅子の積込作業後、尾道市内へ移動。

テント・長机・椅子 等の返却。その他備品の整理・返却。

## 当日観客向け配布チラシ（案）

### 記載事項

- ・ 会場配置図
- ・ 緊急時連絡先
- ・ 出演者紹介
- ・ タイムスケジュール
- ・ 各ブース紹介
- ・ 企業協賛一覧

など

# しまなみ音楽フェス ～ 絆 ～ 協賛企業

	(株)備後開発		谷前住建(株)		(有)やすもと		磯村産業(株)	
青山配工(株)		(株)丸松		(株)A社		(株)B社		
	(有)ケイワハウジング		(株)啓文社		(株)NK		(有)辻秀工務店	
						浜本電設(有)		
						(有)ラブワン		
								
								
								
								
								
								
								

糸半  
～キズナ～

しまなみ音楽フェス主催 (社)尾道青年会議所

# しまなみ海道音楽フェス ～絆～

## 出演団体様向け企画書及び要望書（案）

**事業概要：**広島県内外のアマチュアバンド、及びプロのミュージシャンによる野外ライブ。

東日本大震災被災地、宮城県気仙沼市からゲストアーティストを招いての復興ライブ。

しまなみ海道沿線の名物を集めたフードコーナー。宮城県の物産販売コーナー。

東日本大震災被災地の状況を写真パネルで紹介。

東日本大震災被災地への復興支援メッセージの募集。義損金募金コーナー。

\*会場を瀬戸田とすることで、多くの方にしまなみ海道に来て頂き、その魅力を感じて頂くことを目的とする。

\*音楽を通じて人と人との絆を育み、しまなみ海道の魅力を発信する。

\*被災地 気仙沼としまなみ海道との「人と人との交流」をはかる。

**実施日時：**2011年8月28日（日） 12:00～19:00

**会場：**瀬戸田サンセットビーチ 野外ステージ・グラウンド

**主催：**社団法人 尾道青年会議所

### 出演に関するお願い

1：各出演団体様の持ち時間は30分（内訳は、演奏15分、セッティング・入退場15分）とさせていただきます。

2：出演時刻等のタイムスケジュールにつきましては、できるだけご希望に沿うように検討させていただきますが、ご希望に沿えない場合もございます。予めご了承ください。

3：各団体様ごとに、バンド名・メンバー構成表・楽器等のセッティング図を記入の上、提出をお願いします。（別添の用紙にご記入下さい。）

\*セッティング図は運営スタッフの方にセットイメージを伝えるために使用します。具体的なセッティングや演出につきましては事前に打ち合わせをさせて頂き内容を決定させていただきます。

4：当日使用の楽器につきましては、参加団体様の責任において持参をお願いします。

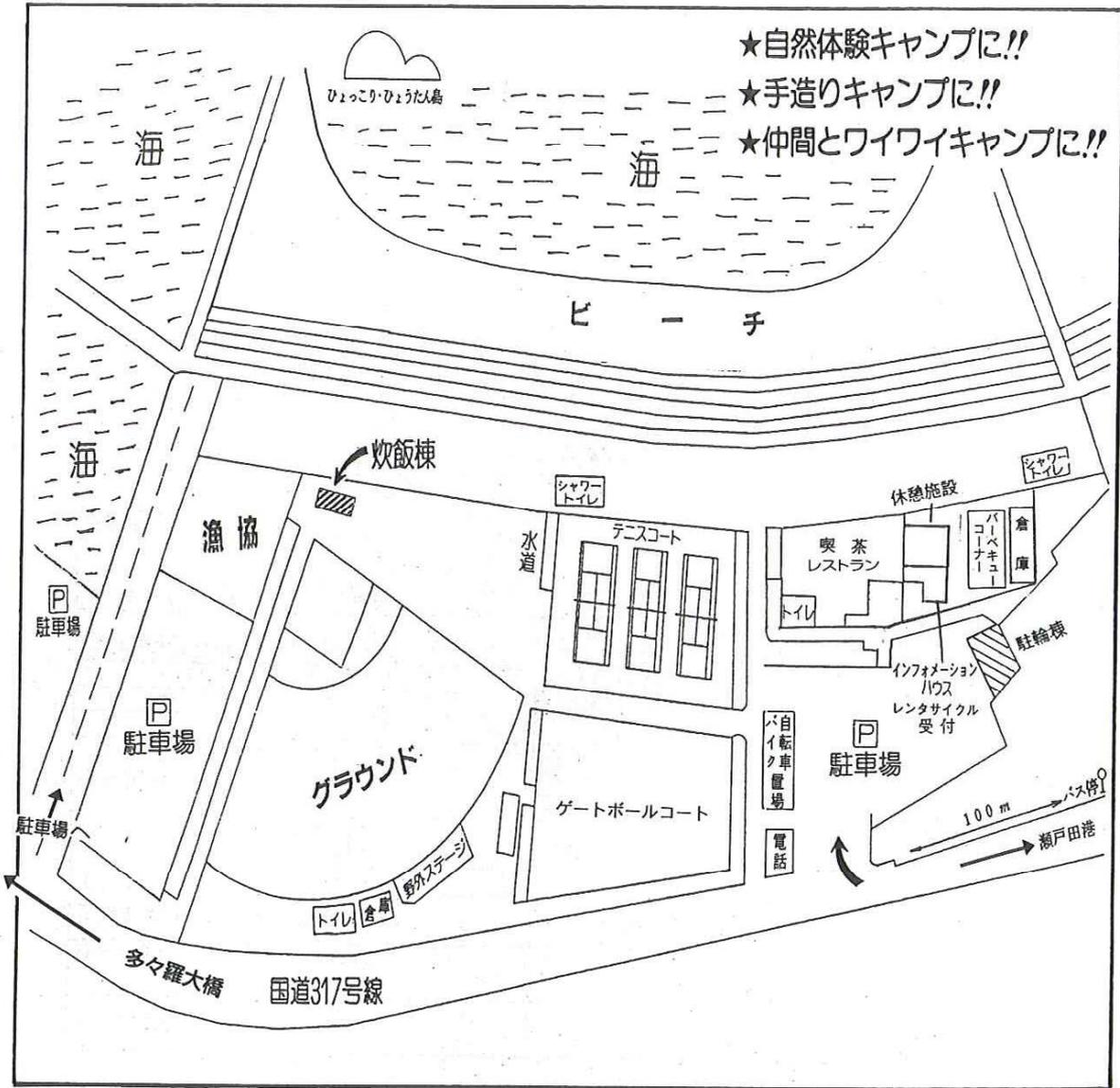
（駐車場をご用意させていただきますのでご利用下さい。）

なお、当日の入れ替え等をスムーズに行うため、基本的には備え付けの機材をご使用頂きます。（予定機材：ギターアンプ ベースアンプ デジタルピアノ ドラムセット）

その他、用意してほしい機材等がありましたら、別紙セッティング図に記載のうえ提出をお願い致します。

5：当日は、ミーティング等がございますので、10:00までに会場へお越し下さい。（時間厳守をお願い致します。）

6：申し訳ありませんが、会場までの交通費は自己負担でお願い致します。



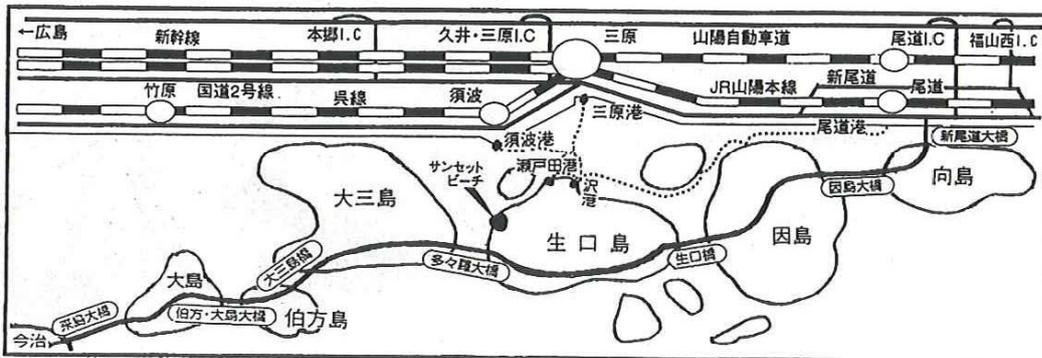
## せとだサンセットビーチ

〒722-2404 広島県尾道市瀬戸田町垂水1506-15

TEL0845・27・1100

FAX0845・27・3750

(財) 尾道市自治振興事業団南部事業所



Artist Name /

<p>詳細:</p>	<p>セッティング図</p>
<p>メンバー構成:</p>	<p>客席</p> <p>その他要望:</p>

Artist Name / ?????????????

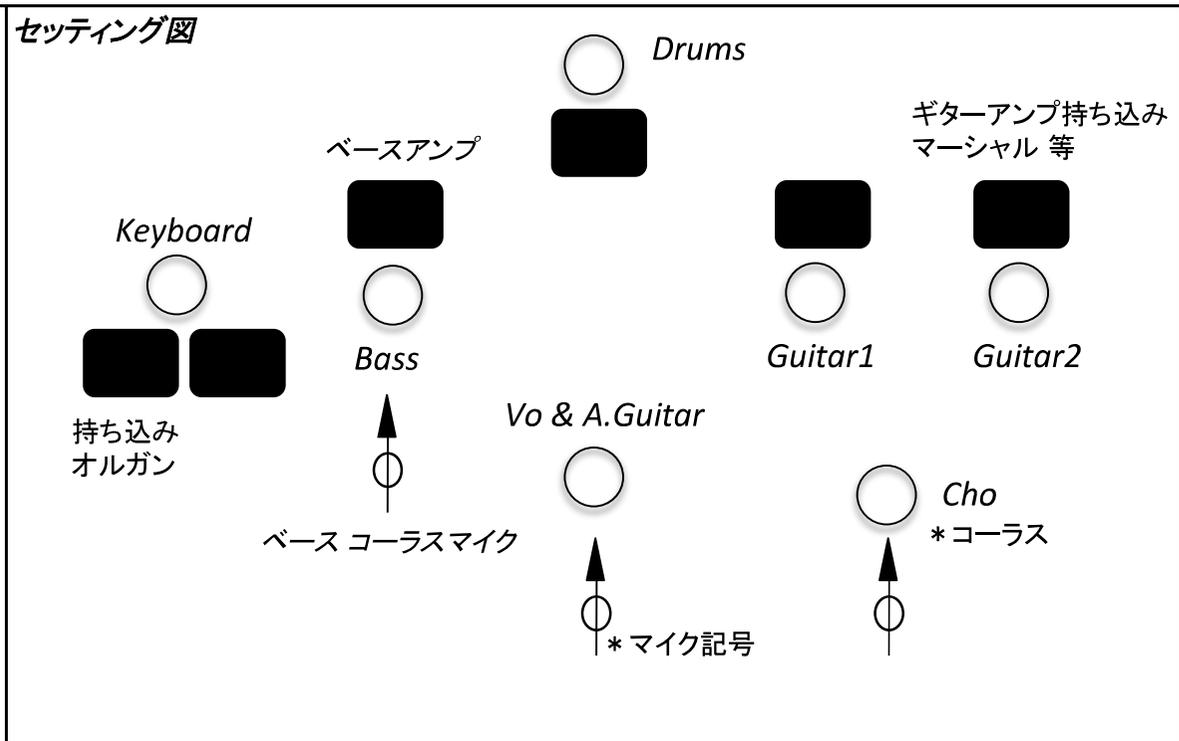
**詳細:**

セッティング図には、  
大まかな位置にパート名を書く。  
マイクが必要な場合、位置も記入する。

○ メンバーの立ち位置  
■ 楽器等の位置

特殊な物(持ち込み機材等)を  
持ち込む場合、詳細&要望を記入する

(例)主催者用意以外の機材として、  
ギターアンプ(マーシャル)、  
キーボード(オルガン)持ち込みます。  
Voはアコースティックギターも弾きますので、  
ギター用ラインをご用意ください。



**客席**

**メンバー構成:**

Vo: \_\_\_\_\_  
Guitar1: \_\_\_\_\_  
Guitar2: \_\_\_\_\_  
Bass: \_\_\_\_\_  
Dr: \_\_\_\_\_  
Key: \_\_\_\_\_  
Cho: \_\_\_\_\_

**その他要望:**

# しまなみ音楽フェス

# SHIMANAMI MUSIC FEST

# 絆

KIZUNA



がんばろう!  
日本

2011.8.28 [Sun]  
SETODA SUNSET BEACH  
[12:00 Start ~19:00] 11:00 OPEN

野外フェス



GUEST

ギャングスターズ  
池永バンド  
マウンテンハウス  
ひまり

など10を超えるアーティスト!

しまなみフード



沼仙気  
ブース

がんばろう! 東北

空きスペース

[主催・お問合せ先]

社団法人 尾道青年会議所  
〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所3F  
TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112  
URL: <http://www.ojc.or.jp/> Mail: [ojc@urban.ne.jp](mailto:ojc@urban.ne.jp)



(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

協議 事項

委員会名：ブロック研修実行委員会

副実行委員長名：黒飛 元晴

(1) 議案名 9月合同委員会 事業計画 (案) について

(2) 事業名 「徳溢れる心醸成プロジェクト」家訓づくりプログラムの実施

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内) 現在の日本では、今まで常識だった両親への感謝の思いまでもがさげすまれ、心の荒廃が確実に社会を蝕んでいます。本来、親から子へと受け継がれるべき、価値観までもが漂流しているのが現状です。いまこそ、我々自身が、日本人としての本来もちえた誇り高き精神性と美意識を見つめ直し、祖先より受け継いできた正しく生きる心、徳溢れる豊かな心を身につけ、新たな時代を担う子供達にしっかりと引き継ぐ必要があるのではないのでしょうか。

この度の9月合同委員会において、会員研修として「徳溢れる心醸成プロジェクト」家訓づくりプログラムを実施し、心の荒廃の背景にある数々の問題を個人の視点から見据え、自分の価値観を見つめ直すことはもちろん、心の軸足を構え、時代、立場を問わず、普遍的な価値観と一人ひとりが向き合う機会を設けたいと考えます。

自らのアイデンティティを仲間と共に探求し確認することで、個々の正しく生きる心を再発見・再認識でき、またその伝承の重要性に気づき、必ずや行動できるようになるでしょう。家訓づくりプログラムを通して、尾道青年会議所メンバーの資質向上、如いては「若い力」の更なる飛躍をはかりたいと考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 9月 2日 (金) 19:30~20:45

b. 場 所 ベイタウン

c. 予算総額 ¥0 (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 86名 外部 5名 計 106名

(内部内訳：現役メンバー86名・仮入会メンバー15名予定)

e. 動員計画

f. 外部協力者 (公社) 日本青年会議所 次世代社会創造グループ 徳溢れる心醸成会議

g. 実施組織・推進リーダー ブロック会員研修実行委員会 委員 安部 昭一郎

h. 実施手順・プログラム

2011年	6月27日 (月)	第7回正副理事長会議	協議
	7月 6日 (水)	第7回理事会	協議
	7月： 日 (火)	第8回正副理事長会議	審議
	8月 8日 (月)	第8回理事会	審議
	9月 2日 (金)	9月合同委員会	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

日本J C徳溢れる心醸成会議のLOMサービスを、合同委員会の時間を使い、メンバーに受講して頂きます。会員研修という目的はもちろんのこと、普段なかなか垣間見えない日本J Cの活動の一部に触れる良い機会であると考えます。(社)尾道青年会議所のメンバーであることは、(公社)日本青年会議所のメンバーでもあることを周知して頂けると思います。

(6) 協議のポイント

内容について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

合同委員会という貴重な時間ではありますが、各委員会メンバーにご理解いただきまして、御出席頂けます様、宜しくお願い致します。

(9) 添付資料

9月合同委員会次第(案)

会場図(案)

家訓づくりプログラムパンフレット

家訓づくりプログラム資料一式(回覧)

理事会 2011年 7月 6日

## (社) 尾道青年会議所 9月合同委員会 次第 (案)

日時 2010年 9月 2日 (金)  
19:00~21:00

場所 ベイタウン尾道

- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 1. 開会                       | 19:00 |
| 2. 点鐘                       |       |
| 3. 国歌並びにJCソング斉唱             |       |
| 4. JCIクリード唱和                |       |
| 5. JC宣言朗読並びに綱領唱和            |       |
| 6. 紹介事項                     |       |
| 7. 配布資料の確認                  |       |
| 8. 理事長挨拶                    |       |
| 9. 委員会タイム                   | 19:15 |
| 家訓プログラム 会場準備 (正副理事長・事務局 移動) |       |
| 10. 家訓プログラム 開始              | 19:30 |
| 11. 副理事長 謝辞                 | 20:45 |
| 会場戻し (正副理事長・事務局 移動)         |       |
| 12. 報告・連絡事項                 | 20:50 |
| ① 理事会報告                     |       |
| ② 委員会報告                     |       |
| ③ 出向者報告                     |       |
| ④ 同好会報告                     |       |
| ⑤ 事務局連絡                     |       |
| ⑥ その他                       |       |
| 13. 直前理事長総評                 |       |
| 14. 閉会                      |       |
| 15. 点鐘                      | 21:00 |